

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

< 第2週 > 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
< 12月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.10-13

< インフルエンザ >
第2週の定点当たり報告数は12.09となり、第42週以降13週連続で増加が続いている



病原体情報
P.14-16

インフルエンザウイルス 2010/11シーズン



速報
P.17

小学校集団発生から分離されたB型インフルエンザウイルス(山形系統) - 三重県



海外感染症情報
P.18-20

インフルエンザ / ウガンダにおける黄熱 / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況



感染症の話
P.21

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(2週)
P.22-27



グラフ総覧(12月)
P.28-32



12月のデータ
P.33-35



2週のデータ
P.36-48



発生動向総覧

< 第2週コメント > 1月19日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核222例

3類感染症

細菌性赤痢3例

菌種: *S. flexneri*(B群)1例__感染地域: 宮城県

菌種: *S. sonnei*(D群)2例__感染地域: 愛知県1例、パプアニューギニア1例

腸管出血性大腸菌感染症16例(有症者12例、うちHUS なし)

感染地域: 国内16例

国内の感染地域: 千葉県3例、三重県2例、大阪府2例、北海道1例、宮城県1例、秋田県1例、埼玉県1例、神奈川県1例、京都府1例、兵庫県1例、福岡県1例、不明1例

年齢群: 3歳(1例)、6歳(1例)、9歳(1例)、10代(4例)、20代(4例)、30代(2例)、60代(1例)、70代(1例)、80代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(6例)、O157 VT2(3例)、O26 VT1(2例)、O91 VT1(1例)、O157 VT1(1例)、O165 VT不明(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 29例(有症者23例、うちHUS 1例 . 死亡なし)

4類感染症

A型肝炎2例

感染地域: 群馬県1例、インドネシア1例

つつが虫病7例

感染地域: 鹿児島県2例、埼玉県1例、千葉県1例、東京都1例、新潟県1例、高知県1例

デング熱3例(デング熱2例、デング出血熱1例)

感染地域: タイ1例、フィリピン1例、インドネシア1例

ボツリヌス症1例

乳児ボツリヌス症__感染地域: 千葉県

レジオネラ症7例(肺炎型7例)

感染地域: 山形県1例、群馬県1例(温泉)、新潟県1例、富山県1例、石川県1例、福井県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 50代(1例)、60代(3例)、70代(1例)、80代(2例)

5類感染症

アメーバ赤痢6例(腸管アメーバ症6例)

感染地域: 茨城県1例、愛知県1例、大阪府1例、熊本県1例、国内(都道府県不明)2例

感染経路: 経口感染1例、性的接触1例(異性間)、その他・不明4例

ウイルス性肝炎3例 B型3例__感染経路: 性的接触3例(異性間2例、異性間・同性間不明1例)

急性脳炎6例 インフルエンザウイルスA型2例__年齢群: 2歳(1例)、4歳(1例)
インフルエンザウイルスAH1pdm 2例__年齢群: 20代(1例)、30代(1例)
インフルエンザウイルス型不明1例__年齢群: 10代
病原体不明1例__年齢群: 3歳 . 死亡

クロイツフェルト・ヤコブ病1例

孤発性プリオン病古典型

劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例

年齢群: 20代(1例 . 死亡)、60代(1例)、70代(1例)

後天性免疫不全症候群10例(AIDS 2例、無症候8例)

感染地域: 国内6例、国内・国外不明2例、タイ1例、国内/ブラジル1例

感染経路: 性的接触6例(同性間6例)、性的接触(異性間)刺青1例、不明3例

梅毒7例(早期顕症II期5例、無症候1例、晩期顕症1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: *Van C*__菌検出検体: 血液

麻しん1例〔麻しん(臨床診断例)〕

感染地域: 国内

国内の感染地域: 神奈川県

年齢群: 0歳

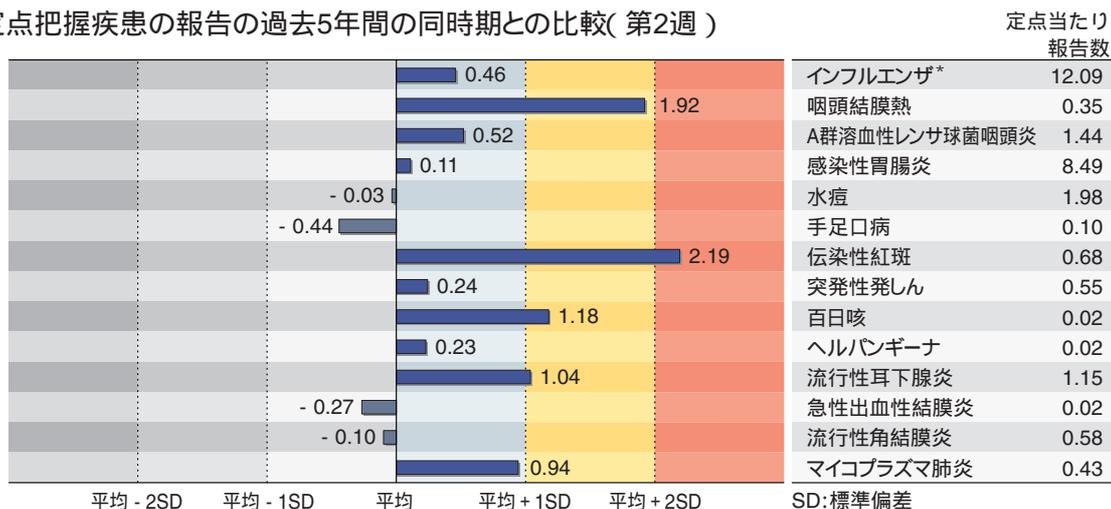
累積報告数: 7例〔麻しん(検査診断例4例、臨床診断例3例)〕

(補)他に2011年第1週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例(感染地域: ウズベキスタン)、パラチフス1例(感染地域: バングラデシュ)、レジオネラ症1例(感染地域: 岐阜県 . 死亡)、急性脳炎6例〔インフルエンザウイルスAH1pdm2例__5歳(1例)、8歳(1例)、インフルエンザウイルスAH3亜型1例__60代 . 単純ヘルペスウイルス1例__50代 . 病原体不明2例__0歳(2例)〕、クリプトスポリジウム症1例〔感染地域: 国内(都道府県不明)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(70代、死亡)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第2週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では沖縄県(55.26)、佐賀県(27.87)、福岡県(24.81)、宮崎県(24.08)、長崎県(20.43)、大分県(19.98)、宮城県(17.82)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は2,396例と3週連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約74%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では富山県(2.59)、石川県(1.00)、広島県(0.96)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では山形県(4.83)、石川県(4.52)、福井県(3.18)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(15.5)、愛媛県(12.5)、宮城県(12.4)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県(3.7)、宮崎県(3.7)、鳥取県(3.5)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では沖縄県(1.35)、佐賀県(0.48)、宮崎県(0.33)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福岡県(2.83)、山形県(1.97)、秋田県(1.46)、佐賀県(1.39)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(0.18)、千葉県(0.08)、新潟県(0.08)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では岩手県(0.28)、滋賀県(0.22)、福島県(0.08)が多い。

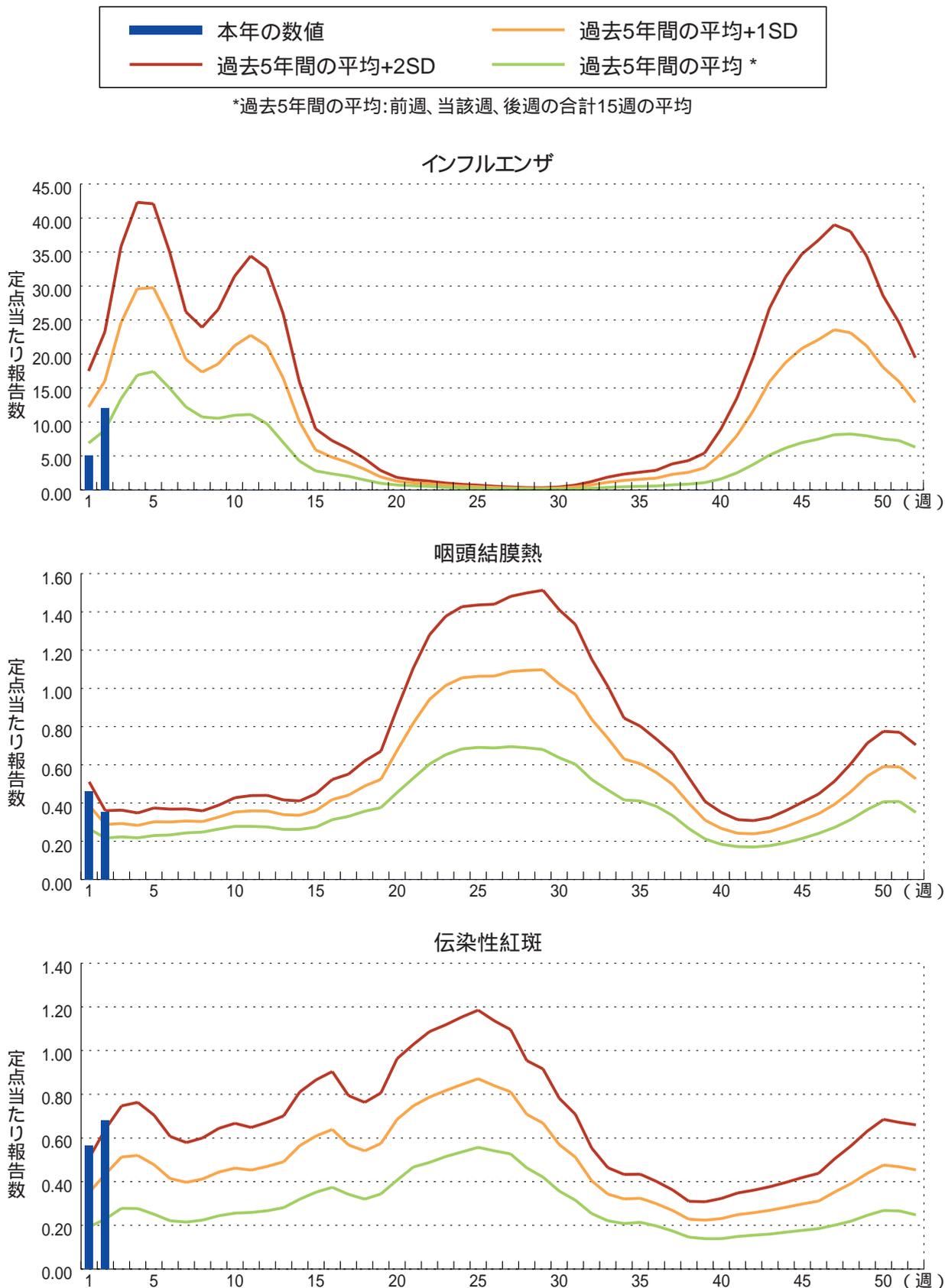
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では長野県(5.3)、香川県(3.9)、和歌山県(2.5)、島根県(2.5)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では福島県(1.86)、沖縄県(1.57)、富山県(1.40)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2011年第2週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



12月コメント

性感染症について(1月14日集計分)性感染症定点数 967

(産婦人科・産科・婦人科:465、泌尿器科:400、皮膚科:90、性病科:12)

月別推移

2010年12月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.00(男0.95、女1.04)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.73(男0.31、女0.42)、尖圭コンジローマが0.39(男0.22、女0.17)、淋菌感染症が0.83(男0.68、女0.16)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、男性では、性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で増加した。女性では、4疾患すべてで減少した。(28～31ページ「グラフ総覧」参照)。過去5年間の同時期と比較すると、男性では尖圭コンジローマでやや少なく、女性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症でやや少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(12月)

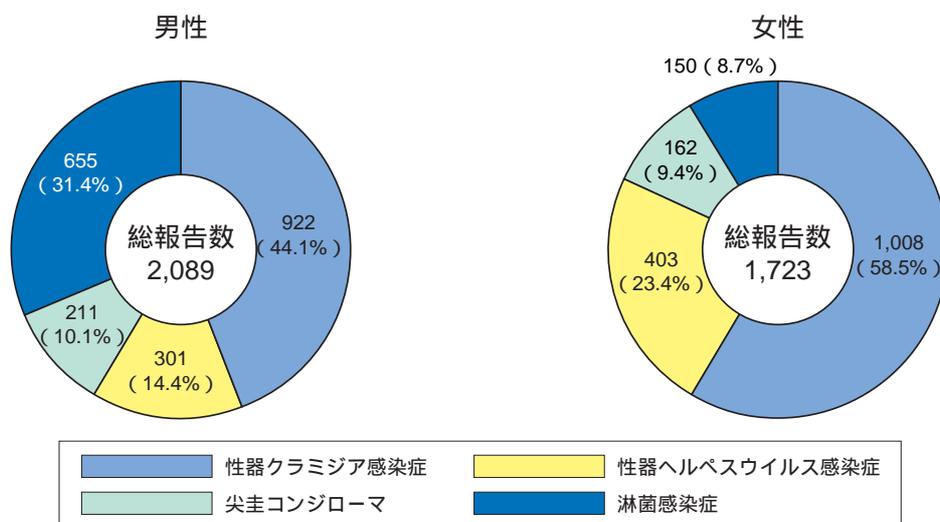


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(12月)



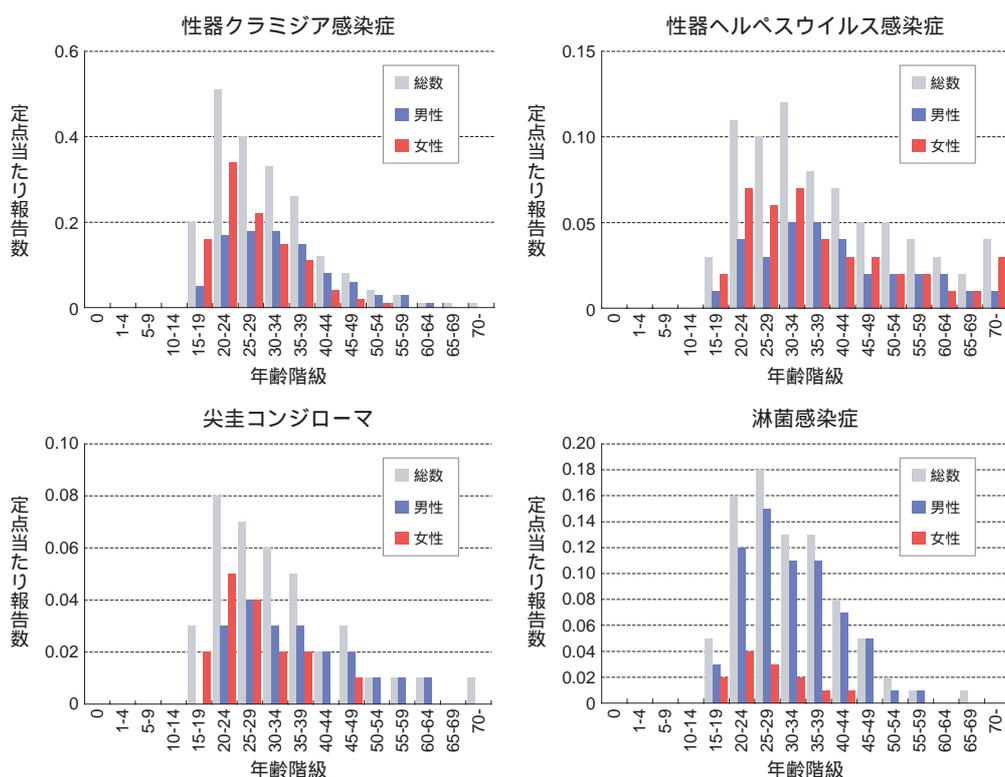
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

男女別・年齢群別

年齢群別(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症は25～34歳の2つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は30～39歳の2つの年齢群、尖圭コンジローマは25～29歳の年齢群、淋菌感染症は25～29歳の年齢群であった。女性では、性器クラミジア感染症は20～24歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は20～24歳および30～34歳の2つの年齢群、尖圭コンジローマは20～24歳の年齢群、淋菌感染症は20～24歳の年齢群であった(図3)。男女ともに4疾患すべてで15～19歳の年齢群の報告があり、女性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症で10～14歳の年齢群の報告があった。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以上は僅かであり、女性では50代以上の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢群分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～34歳、45～49歳、70歳以上の6つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群という比較的低い年齢層を中心に女性が男性より多く、他の年齢群は同値あるいは男性が多かった。淋菌感染症ではすべての年齢群で男性が女性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

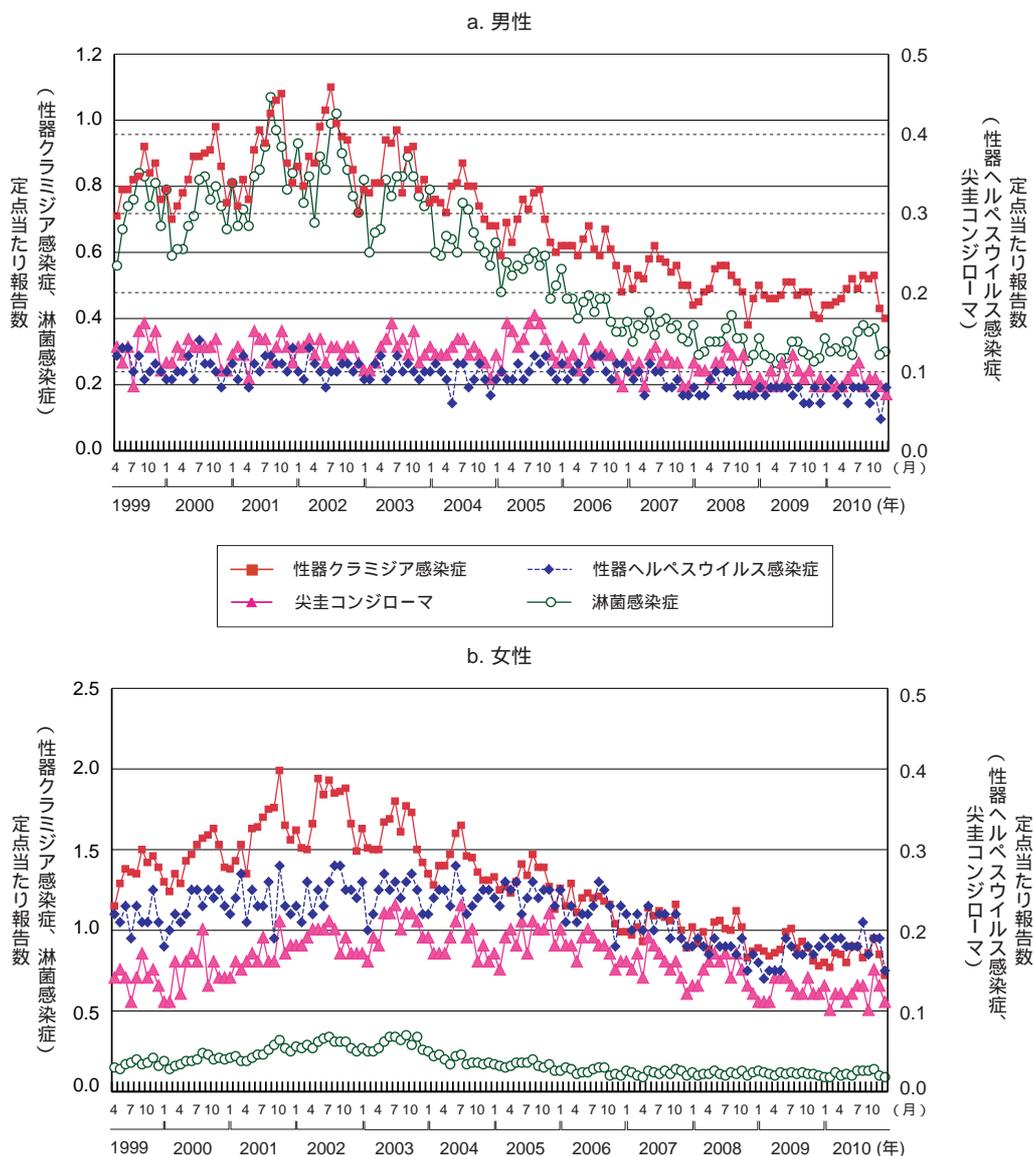
図3. 性感染症の性別・年齢群分布(12月)



若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられたが、男性では2010年に入り微増傾向がみられている。性器ヘルペスウイルス感染症は、男性では2007年以降、女性では2006年以降微減傾向がみられたが、男性では2009年以降ほぼ横ばいで、女性では2010年に入り微増傾向がみられる。尖圭コンジローマは男女共に2006年以降微減傾向がみられる。淋菌感染症は、男性では2003年以降減少傾向がみられたが2010年に入り増加傾向がみられ、女性では2004年以降微減傾向がみられたが2007年以降は横ばいで推移している。前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で増加であった。女性では4疾患すべてで減少であった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2010年12月)



薬剤耐性菌感染症について(1月14日集計分)

2010年12月の基幹定点総数: 468

定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

3.80(前月: 4.06、前年同月: 3.92)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。12月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

1.19(前月: 1.01、前年同月: 0.92)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。12月は前月より増加し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.10(前月: 0.11、前年同月: 0.09)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比べて多い傾向がある。12月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

年齢階級別

MRSA感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の66%を占めている(図1)。

PRSP感染症...小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の65%を占める一方、70歳以上が全体の17%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の67%を占めている(図3)。

性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症...男:女 = 1.5:1

PRSP感染症...男:女 = 1.3:1

薬剤耐性緑膿菌感染症...男:女 = 1.8:1

都道府県別

MRSA感染症...定点当たり報告数は福島県(10.6)、沖縄県(9.6)、滋賀県(7.7)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は福井県(5.0)、栃木県(4.1)、東京都(2.9)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...報告総数が45件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

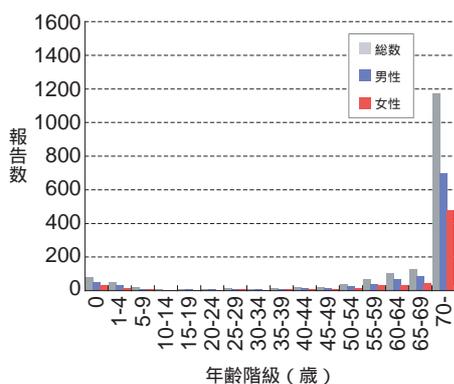


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

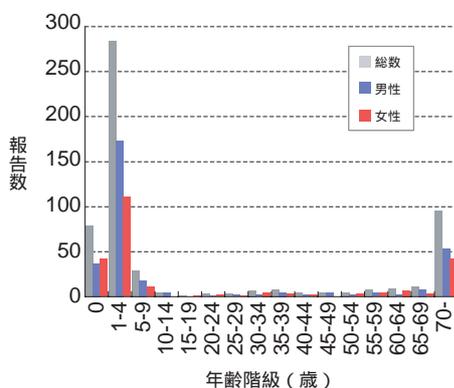
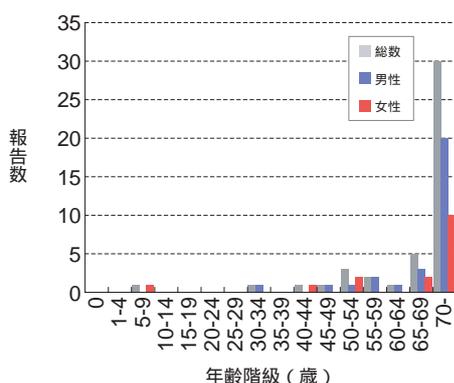


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

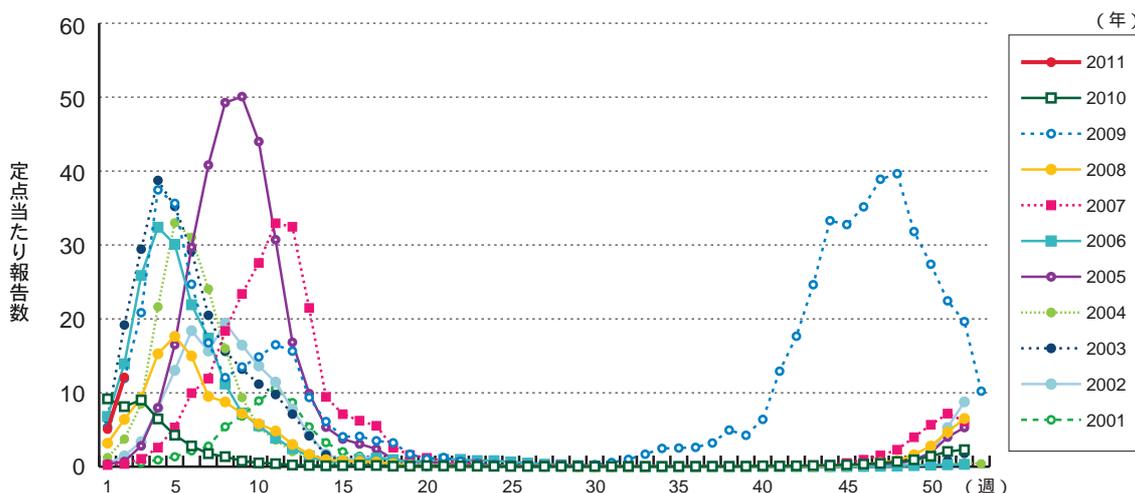
インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。インフルエンザは、1～4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱(38 以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。

主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている(CDCホームページ: <http://www.cdc.gov/flu/about/disease/spread.htm>)。インフルエンザの感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗いの徹底が重要と考えられるが、たとえインフルエンザウイルスに感染しても、全く無症状の不顕性感染例や臨床的にはインフルエンザとは診断し難い軽症例が存在する。従って、特にヒト - ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においてインフルエンザの集団発生をコントロールすることは困難であると思われる。2009年4月に新型インフルエンザ(インフルエンザA(H1N1)2009)の発生が明らかとなり、世界各国で大きな流行をもたらしたことは記憶に新しい。日本でも2009年の5月に最初の国内患者発生報告があり、同年第48週をピークとした大きな流行に発展し、2010年の春には新型インフルエンザの流行は鎮静化した。その後2010年の11月、12月と再びインフルエンザの患者発生数は増加し、2011年の1月に入ってから急増してきている。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。2011年第2週のインフルエンザの定点当たり報告数は12.09(報告数59,832)となり、第42週以降13週連続で増加が続いている(図1)。都道府県別では沖縄県(55.26)、佐賀県(27.87)、福岡県(24.81)

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(2001～2011年第2週)



宮崎県(24.08)、長崎県(20.43)、大分県(19.98)、宮城県(17.82)、千葉県(17.56)、鹿児島県(16.97)、群馬県(16.42)の順となっている。全ての都道府県で定点当たり報告数の増加がみられており、26県で10.00を上回った。沖縄、九州地方の各県と、千葉県、群馬県、山形県の増加が目立っている(図2)。

定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を1週間に受診したインフルエンザ患者数を推計すると、2011年第2週は78万人(95%信頼区間: 71万人～85万人)、暫定値となり、第1週の37万人の2倍以上に増加した(図3)、78万人の内訳は男性約41万人(52.6%)

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2010年第52週～2011年第2週)

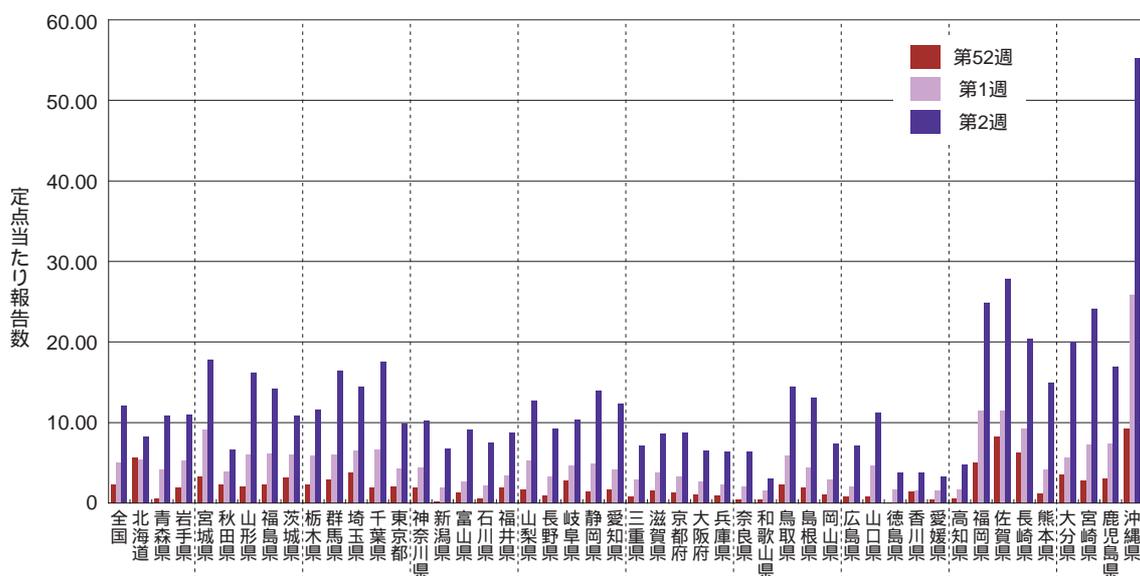
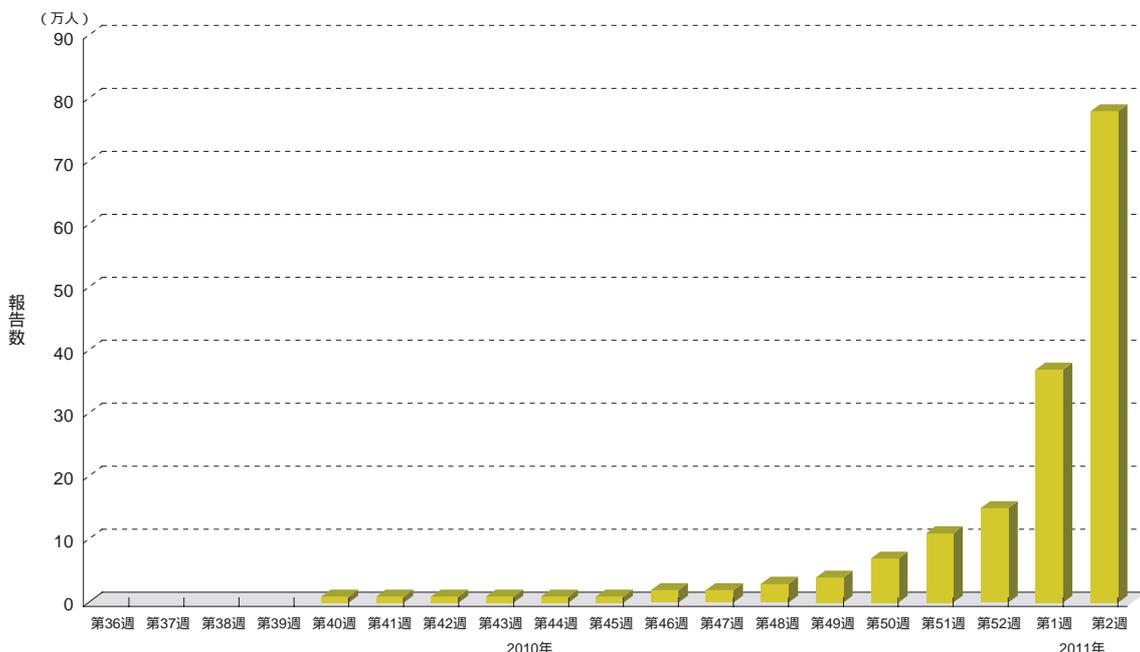


図3. インフルエンザ推計受診者数(暫定値)週別推移(2010年第36週～2011年第2週)



女性約37万人(47.4%)である。年齢群別では20～29歳約17万人(22.1%)、30～39歳約12万人(15.6%)、5～9歳約10万人(13.0%)、0～4歳8万人(10.4%)、40～49歳約8万人(10.4%)であり、20代以上が全報告数の58.4%を占めている(図4)。今後学校に通学している年齢群で報告数が大きく増加する可能性があるが、これまでのところは成人層が流行の中心であると考えられる。また、2010年第36週以降これまでの累積の推計受診患者数は165万人(95%信頼区間:158万人～172万人)(暫定値)であった。

2010年第36週～2011年第2週までの期間中に国内では2,057検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm 1,094件、AH3亜型(A香港型)876件、B型87件とAH1pdmが最多を占めている。一方、2010年第50週～2011年第2週までの直近の5週間では、総検出報告数1,031検体中AH1pdm 765件(74.2%)、AH3亜型235件(22.8%)、B型31件(3.0%)であり、AH1pdmが7割以上を占めている(図5)。

図4. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別割合(2011年第2週)

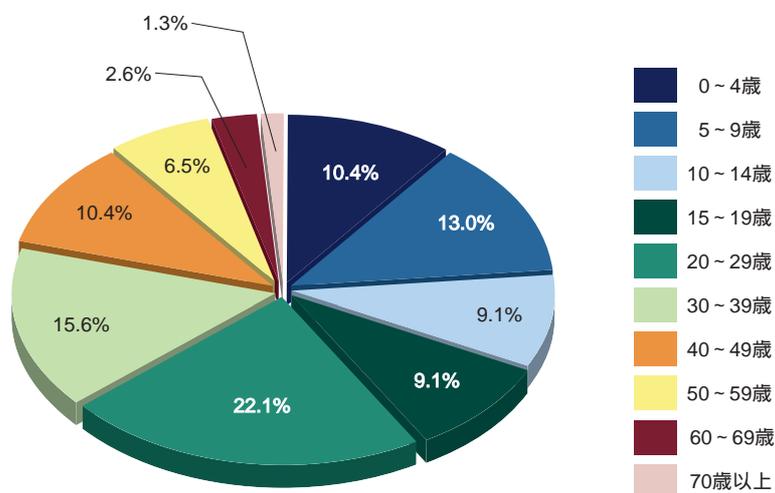
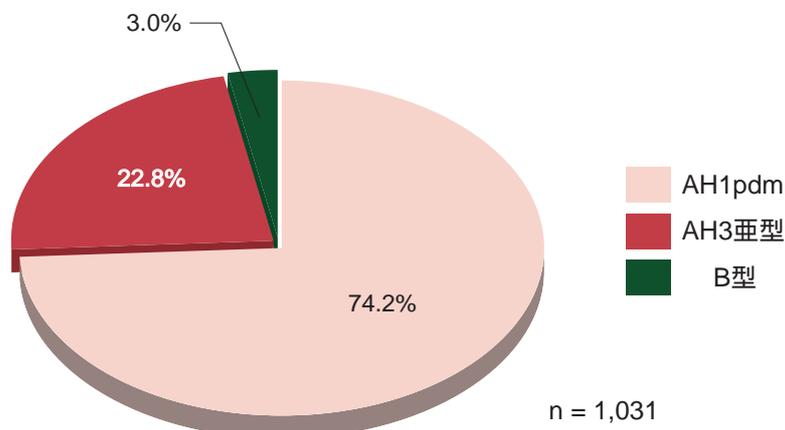


図5. インフルエンザウイルス検出報告割合(2010年第50週～2011年第2週)
(病原微生物検出情報:2011年1月20日現在報告数)



2011年1月に入り、インフルエンザの患者報告数は九州や関東地方を中心に全国的に急増しており、その流行の中心はインフルエンザA(H1N1)2009によるものである。しかし、2009/10シーズンのインフルエンザA(H1N1)2009の流行時には、2009年の第33週に定点当たり報告数が全国的な流行の指標である1.00を上回ってから、その10倍である10.00を超えるまでに8週間を要したのに比して、今シーズン場合は2010年第50週に1.00を上回ってから2011年第2週に10.00を超えるまでに要した期間は4週間と短く、前回の流行と比べて短期間で患者数の急増がみられている。また、2009/10シーズンの流行時には患者報告数の6割前後を5～19歳の年齢群で占めていたが、今シーズンはこれまでのところ20代以上の成人層の報告割合が6割弱を占めるに至っており、同じインフルエンザウイルスを中心とした流行であるにもかかわらず、その流行の形態は変化している。今シーズンのインフルエンザの流行は、全国的に本格的なものとなりつつあるが、インフルエンザの患者発生数の急増が更に続くと、地域によっては医療体制の維持に支障をきたす可能性がある。加えて、成人層での患者発生数の増加は、重症化による入院例の増加や、死亡例の増加を招く恐れがあり、要注意である。今しばらくは、インフルエンザの患者発生数は増加が続く可能性が高く、その発生動向には更に注意しながら観察していく必要がある。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

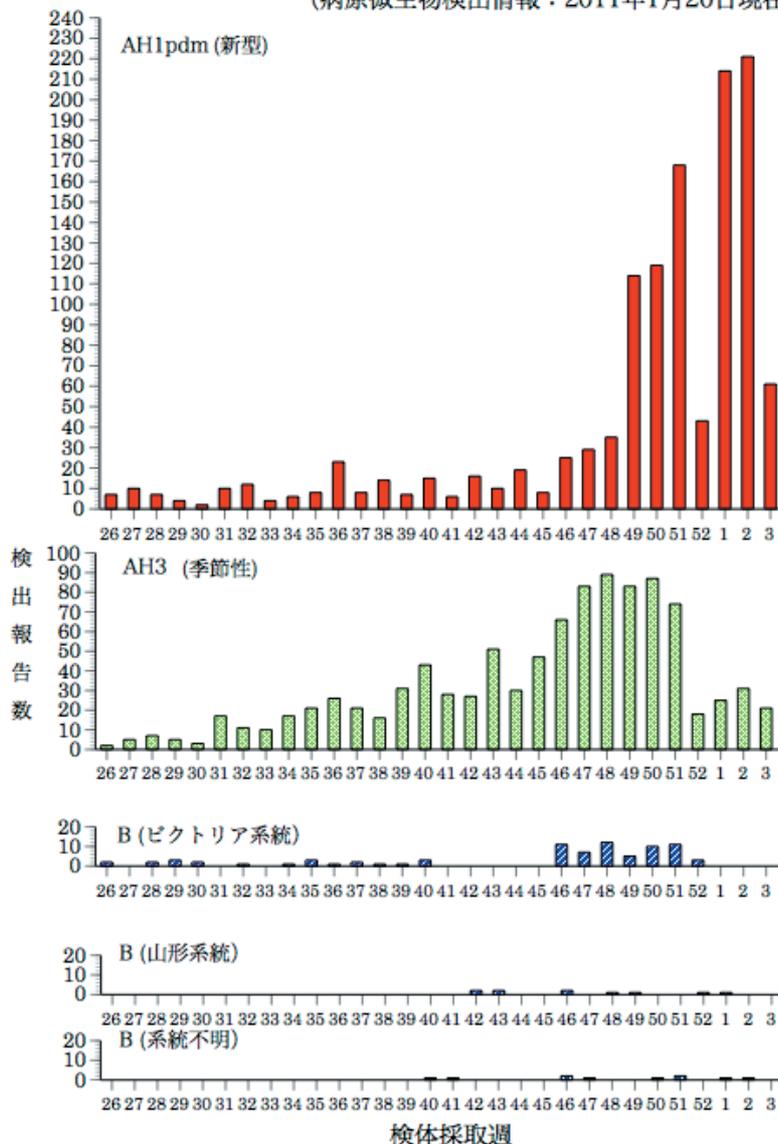
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2011年1月20日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2010/11シーズン

2010年第28週以降、AH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っていたが、第49週以降、AH1pdmが増加している。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2010年第26週～2011年第3週
(病原微生物検出情報：2011年1月20日現在報告数)



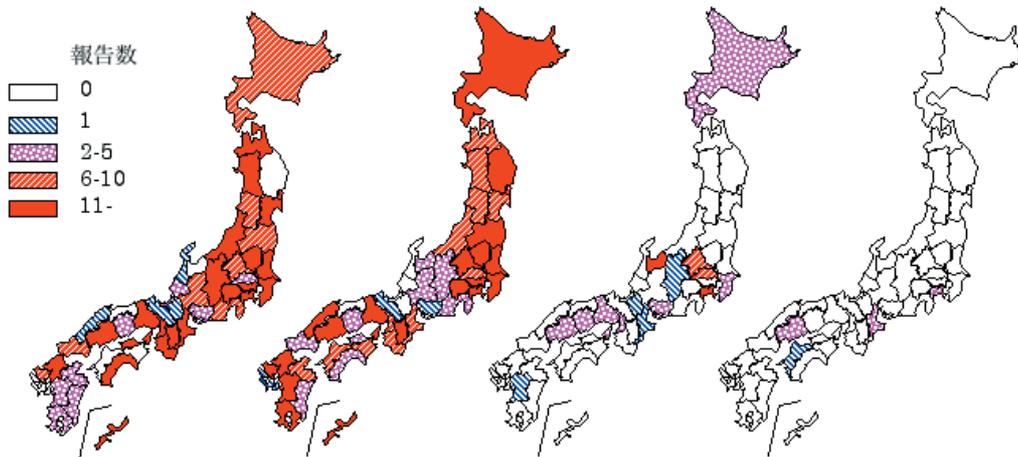
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)



Infectious Agents Surveillance Report

2010/11シーズンにはAH1pdmが41都道府県から1,155件、AH3亜型が43都道府県から897件、B型はビクトリア系統株が15道府県から67件、山形系統株が4県から10件(本号17ページ「速報」参照) 系統不明株が7都道府県から10件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第36週～2011年第3週
(病原微生物検出情報：2011年1月20日現在報告数)



AH1pdm(新型) (1155例) AH3 (897例) B(ビクトリア系統) (67例) B(山形系統) (10例)

各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

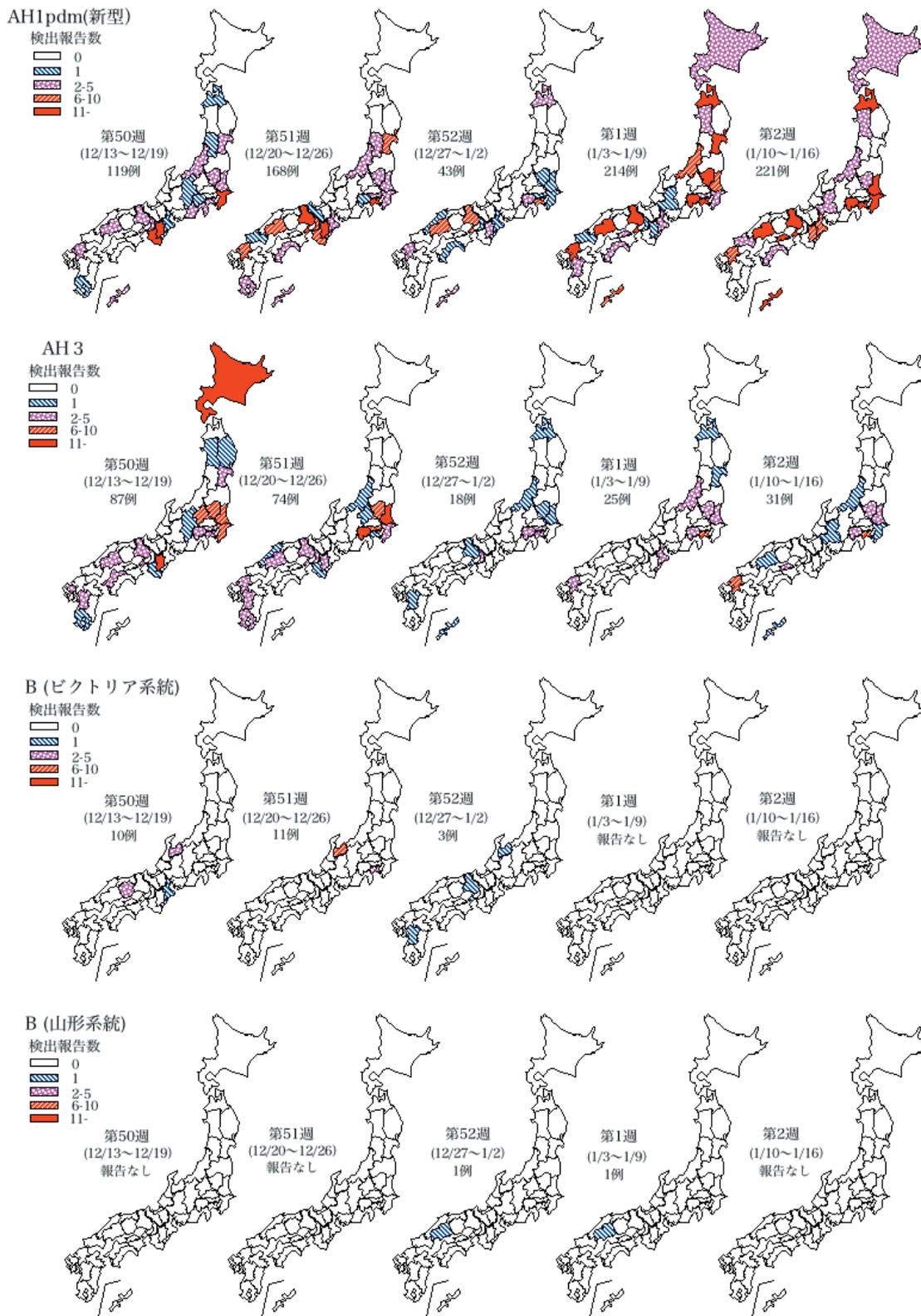


直近の2010年第50週～2011年第2週の5週間ではAH1pdmが30都道府県から765件(奈良県131件、神奈川県77件、兵庫県74件、青森県57件、福岡県51件、広島県48件、山梨県43件、千葉県、沖縄県各34件、栃木県30件、茨城県29件、宮城県、和歌山県各19件、新潟県17件、三重県、大阪府各16件、香川県14件など)、AH3亜型が29都道府県から235件(茨城県33件、山梨県25件、奈良県21件、栃木県、神奈川県各20件、東京都16件、北海道11件、千葉県、福岡県各10件、兵庫県9件、広島県8件、群馬県7件、新潟県、熊本県各6件など)、B型はビクトリア系統株が6県から24件(富山県13件、神奈川県、岡山県各4件、三重県、兵庫県、熊本県各1件)、山形系統株が広島県から2件、系統不明株が4道県から5件(神奈川県2件、北海道、岐阜県、広島県各1件) 報告されている。AH1pdm(765件) は分離・検出例全体(1,031件) の74%を占めている。

このうち、輸入例からの分離・検出が4件(全例AH1pdm) 報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第50週～2011年第2週
(病原微生物検出情報：2011年1月20日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した



小学校集団発生から分離されたB型インフルエンザウイルス(山形系統) - 三重県

2010年10月下旬、三重県鈴鹿市において小学校での集団かぜが発生し、小学2年生のクラス(在籍者32名)で欠席者11名、このうち患者6名がインフルエンザと診断され、学年閉鎖措置がとられた。主症状は発熱37～40℃、咳、鼻汁、頭痛であった。患者3名からB型インフルエンザウイルス(山形系統)が分離され、抗原解析と遺伝子解析を実施したので報告する。

医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットで、B型インフルエンザと診断された3名および臨床症状からインフルエンザと診断された1名の児童から採取された鼻汁検体計4件が当研究所に搬入された。MDCK細胞によるウイルス分離を実施し、2例は初代培養3～4日でCPEが観察された。1例は3継代培養を実施しCPEを確認した。1例は陰性であった。このウイルス培養上清液に対して0.75%モルモット赤血球を用いた赤血球凝集(HA)試験を行ったところ、HA価は256～1,024を示した。そこで、国立感染症研究所より配布された2010/11シーズンインフルエンザウイルス同定キットにて赤血球凝集抑制(HI)試験による抗原解析を行った結果、分離された3株はB/Bangladesh/3333/2007(山形系統)血清(ホモ価2,560)に対して各々HI価1,280を示した。抗B/Brisbane/60/2008(Victoria系統)血清(ホモ価2,560)に対しては、HI価<10を示した。抗A/California/7/2009(H1N1)pdm血清(同1,280)、抗A/Brisbane/59/2007(H1N1)血清(同640)、抗A/Victoria/210/2009(H3N2)血清(同640)ではいずれもHI価<10であり、分離された3株はB型インフルエンザウイルス(山形系統)と判定した。

また、HA遺伝子解析結果では、G229Dのアミノ酸置換を有するB/Bangladesh/3333/2007株に代表されるクレード3に分類され、近年の分離株にみられるN202S置換を有するサブクレードに属していた。

今シーズンの本県におけるB型インフルエンザウイルスの分離状況は、山形系統3例、Victoria系統1例の計4例である(<http://www.kenkou.pref.mie.jp/topic/influ/bunri/bunrihyou1011.htm>)。

山形系統のB型インフルエンザウイルスは2010年1月～12月に全国で18例と、少数しか報告がなかった。そのうち三重県内で7例(3月、4月、10月)分離されている。

現在のところ、全国のB型インフルエンザウイルスの分離・検出報告数はVictoria系統が優位である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html>)。しかし、今回、集団かぜ事例から分離された山形系統は2010/11シーズンのインフルエンザワクチンとは異なる系統であることから、1月後半以降の流行期におけるB型インフルエンザウイルスの動向とその系統が注目される。

参考文献

IASR : <http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/367/dj3673.html>

三重県保健環境研究所 矢野拓弥 楠原 一 赤地重宏 田沼正路 大熊和行
 落合小児科医院 落合 仁
 すずかこどもクリニック 渡辺正博

(IASR 2011年2月号掲載予定記事)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

インフルエンザ

2011年1月14日 - 更新125

【要約】

北米ではインフルエンザA/H3N2の流行拡大が報告されており、B型インフルエンザは少数にとどまっている。グレートブリテン及び北アイルランド連合王国(以下UK)は2週間前と比べて重症例と死亡例の報告が増加しており、インフルエンザA/H1N1(2009)によるものが中心でB型は少数にとどまっている。現在、UKのICUベッドの25%がインフルエンザ患者で占められていると報告されている。注目すべき点として、英国首席医務官が臨床医に対して、現在流行中のインフルエンザとの関連は調査中としながらも、インフルエンザ感染に合併する細菌感染症(肺炎球菌、A群溶血性連鎖球菌、髄膜炎菌)が増加していることを警告している。H1N1(2009)による重症例の報告はヨーロッパや中東でも増加している。熱帯地域や南半球の温帯地域は、インフルエンザの発生報告は非常に少ない。

【北半球の温帯の国々】

・北米

カナダではインフルエンザ様疾患(ILI)の割合とインフルエンザによる入院数は増加し続けている。ILIの割合は2009年の同時期とほぼ同じである。検査検体の約25%がインフルエンザ陽性であり、A型の割合は約98%に上る。A型のうち94%がH3N2、6%がH1N1(2009)であった。米国ではILIの外来患者数の割合が前週はやや減少している。おそらく休暇によるものと考えられるが、流行閾値をいまだに若干超えている。6州ではILIの活動性が高いと報告されている。全米122都市からのデータが含まれる定点報告の症例では、肺炎とインフルエンザによる死亡率は流行閾値を超えていない。2009年最終週の検査検体の約20%がインフルエンザ陽性であり、カナダとは対照的に約1/3(34.1%)がB型であり、2/3がA型であった。A型のうち86%がH3N2、14%がH1N1(2009)であった。先の報告と同様に、全てのA型ウイルスおよびB型ウイルスの91%は、今季のインフルエンザワクチン株と抗原性が同一の系列であった。

・ヨーロッパ

UKではILIとインフルエンザ関連入院は高い割合で報告されている。現在、ICUベッドの25%がインフルエンザ症例で占められており、112人のインフルエンザ関連死亡が報告されている。ウイルス分析がなされた100例中95例がH1N1(2009)、5例がB型であった。重症例と死亡例の年齢分布は15 ~ 64歳が中心であり、64歳以上は16%のみであった。また、データが入手可能であった死亡例のうち78%は基礎疾患を有していた。注目すべき点は、英国首席医務官が臨床医に対して、時にインフルエンザと共感染が見られる肺炎球菌、A群溶血性連鎖球菌、髄膜炎菌感染症の報告が最近増加していることを警告していることである。現在流行中のインフルエンザとの関連は不明であり、現在調査中である。UKで分離されたH1N1(2009)の2%(17/811)が、H275Y変異によるオセルタミビル耐性株であった。その他のヨーロッパ諸国では、H1N1(2009)とB型感染に関連した入院例や死亡者の報告が増加している。フランス、ポルトガル、オランダ、デンマークでは死亡者とICU入院例が報告されており、デンマークではICUにおけるインフルエンザ症例は4%に上り、2009 ~ 2010年シーズンのピーク時に匹敵する値となっている。ヨーロッパ大陸における重症例の傾向はUKで見られるものと類似しており、主に15 ~ 64歳が中心であり、その60 ~ 80%は基礎疾患を有していた。H1N1(2009)とB型が共に流行している地域では、重

症例におけるH1N1(2009)の割合が高い。最終的に、ヨーロッパにおける定点からの検査検体の45%がインフルエンザ陽性であり、前回の報告よりも増加していた。そのうち77%はA型、23%はB型であった。307件のA型陽性例のうち、85%がH1N1(2009)、15%がH3N2であった。

・北アフリカと中東

北アフリカと中東の幾つかの国ではインフルエンザの流行が拡大している。モロッコ、アルジェリア、チュニジアでは、この2～3週間でB型を中心としたインフルエンザの報告がやや増加している。限られたデータではあるが、エジプトではH1N1(2009)が流行していると考えられ、2010年10月以降122人の死者が報告されている。イランとパキスタンにおいてH1N1(2009)のインフルエンザ検出数が同時期に継続的に増加している。

・北アジア

モンゴル、中国北部、韓国、日本を含むアジアの温帯地域ではこの数週間で呼吸器疾患の報告がやや増加してきている。モンゴルと中国北部では12月第3週をピークとしてH3N2が流行していた。しかし、韓国はH3N2の分離は非常に少なく、90%以上がH1N1(2009)であった。日本はモンゴルや中国北部と同じくH3N2が検出されたが、最近ではH1N1(2009)が分離されるウイルスの中心を占めるようになってきている。

【熱帯の国々】

現在は熱帯地域でのインフルエンザ発生は極めて少ない。先に報告されたパラグアイのH3N2による流行は未だに続いているものの継続的に減少している。その他アメリカの熱帯地域での発生は少ない。アジアでは、前回報告したスリランカでのH1N1(2009)重症例の増加は、この4週間減少し続けている。東南アジアを含めた他国でのインフルエンザ報告は少なく、呼吸器疾患の増加も認めていない。多くの国では基本的にH1N1(2009)とB型が混合している。今週はサハラ以南地域からの情報はなかった。マダガスカルでは数週間にわたってH3N2と少数のB型の中等度の流行が認められている。

【南半球の温帯地域の国々】

南半球の温帯地域は、冬季終了後インフルエンザ発生は非常に少ない。オーストラリアでは例外的に少数のH3N2とB型が継続して発生している。

【ウイルスサーベイランス】

第49～52週において、北半球におけるインフルエンザ流行は増加しており、特にヨーロッパはH1N1(2009)とB型が中心に流行している。また、アジアと北米はH3N2とB型がともに伝播している。

ウガンダにおける黄熱

2011年1月19日

2010年12月23日、ウガンダ保健省は2010年10月から続く黄熱アウトブレイクに対する特別調査の結果、3例の検査室確定例を報告した。症例は南スーダンとの国境に近いアビム(Abim)、アガゴ(Agago)、キトゥグム(Kitgum)の3つの州から報告された。

米国疾病対策センター(CDC)によりこれまで5例が検査室確定例として報告されており、3例がRT-PCR法、1例がELISA法、1例が病理組織学的診断であった。北部ウガンダ12州から、これまでに症例定義を満たした226例が報告されており、そのうち死亡例は53例であった。

WHO、国境なき医師団(Médecins Sans Frontières : MSF)、米国、その他の協力によりウガンダ保健省が行った現地調査に基づき、集団ワクチン接種キャンペーンを実施する方針となった。2010年12月31日、リスクアセスメント、サーベイランスシステム強化やワクチン接種キャンペーンを含む予防手段の計画と実施を支援するため、WHOは3人の専門家を追加派遣した。

2011年1月4日、「黄熱に対するワクチン供給の国際調整グループ(International Coordinating Group on Yellow Fever Vaccine Provision : YF-ICG)」に100万回接種分のワクチン要請が提出され、2011年1月11日、ワクチン予防接種世界同盟(The Global Alliance for Vaccines and Immunization : GAVI)が資金提供している緊急対応用備蓄ワクチンから同国に輸送された。ワクチン接種キャンペーンは2011年1月22日に開始される予定で、対象人口は905,000人以上に上る。

鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

2011年1月20日 - 更新42

エジプト保健省は、鳥インフルエンザH5N1の新たなヒト感染症例を発表した。症例はアレクサンドリア行政区(Alexandria Governorate)の1歳男児で、1月12日発症、13日に入院し、症状は安定している。

疫学調査の結果、この症例は家禽への曝露歴があったことが確認された。

症例はWHOの世界インフルエンザサーベイランスネットワーク(GISN)の国立インフルエンザセンターであるエジプト中央公衆衛生研究所で確定診断された。

エジプトではこれまでに121例が確定診断され、そのうち40例が死亡している。



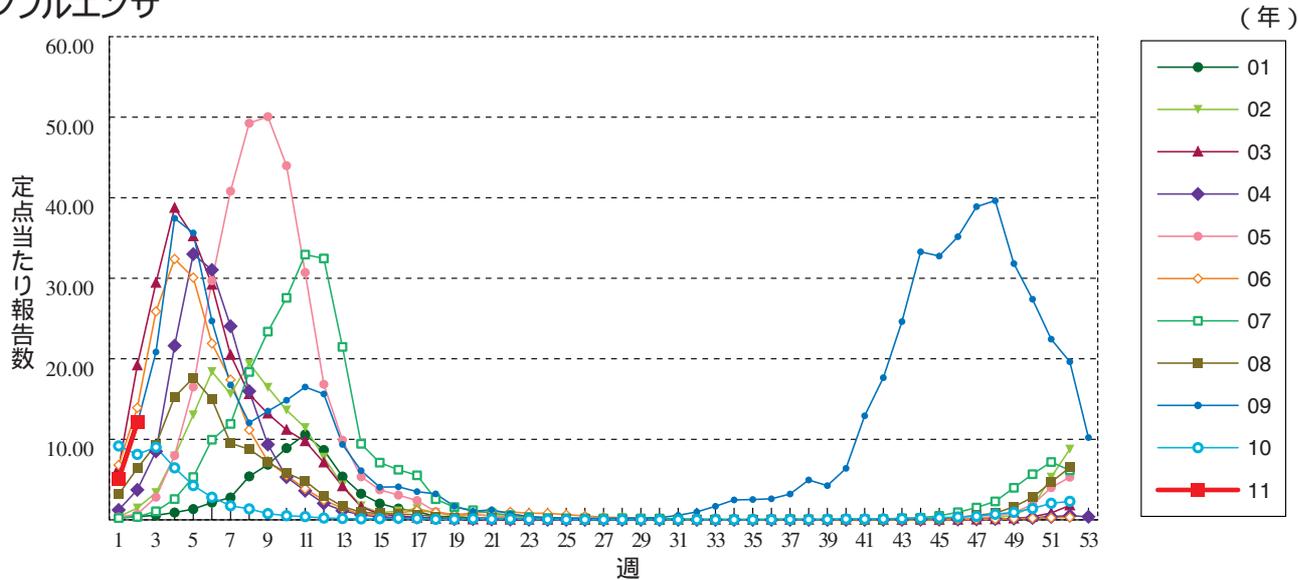
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

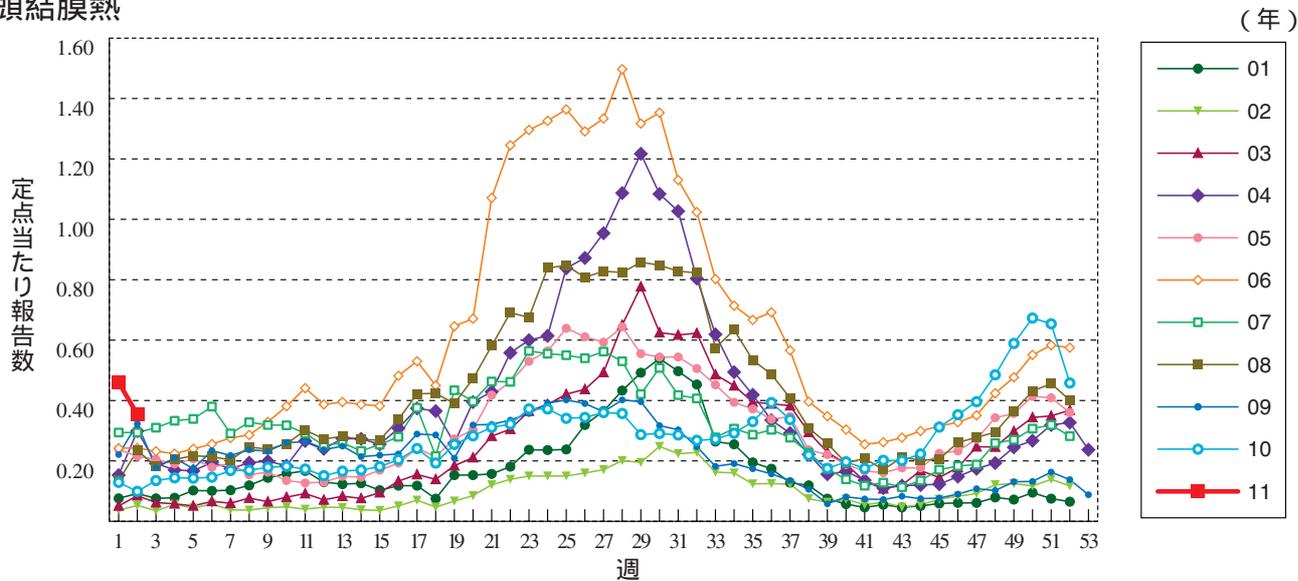


グラフ総覧(2週)

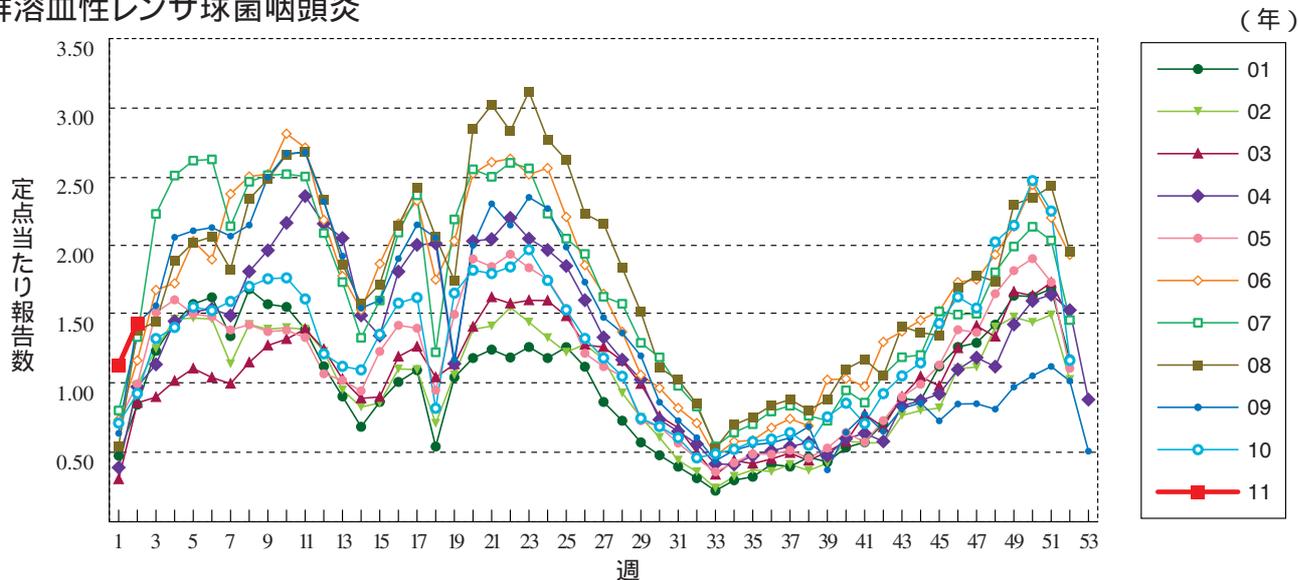
インフルエンザ



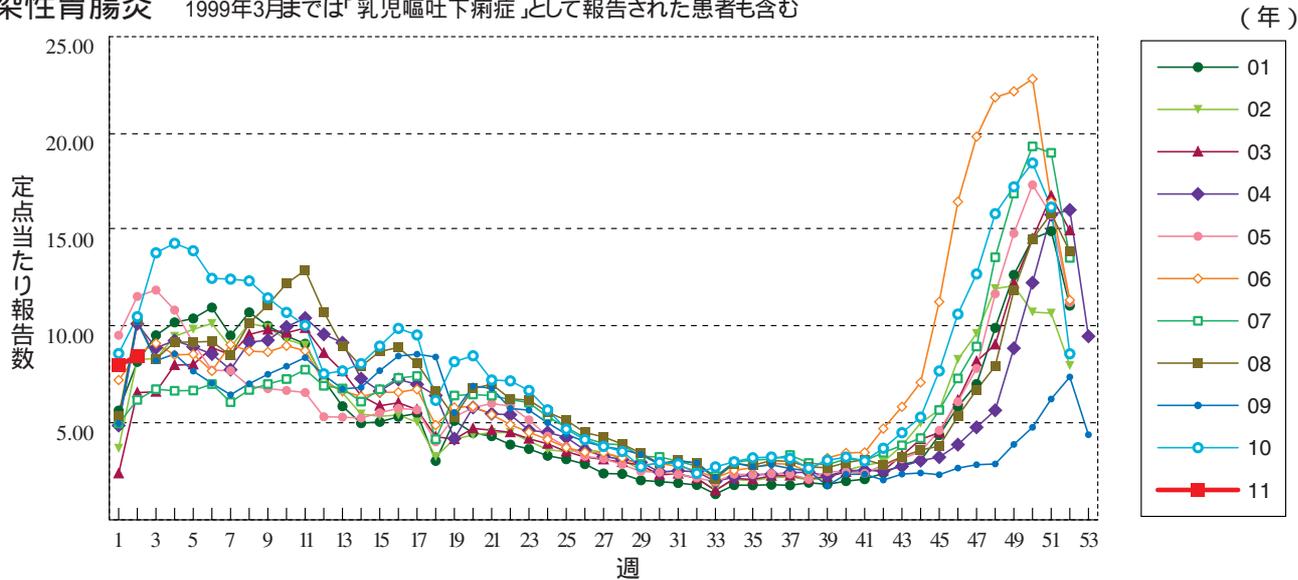
咽頭結膜熱



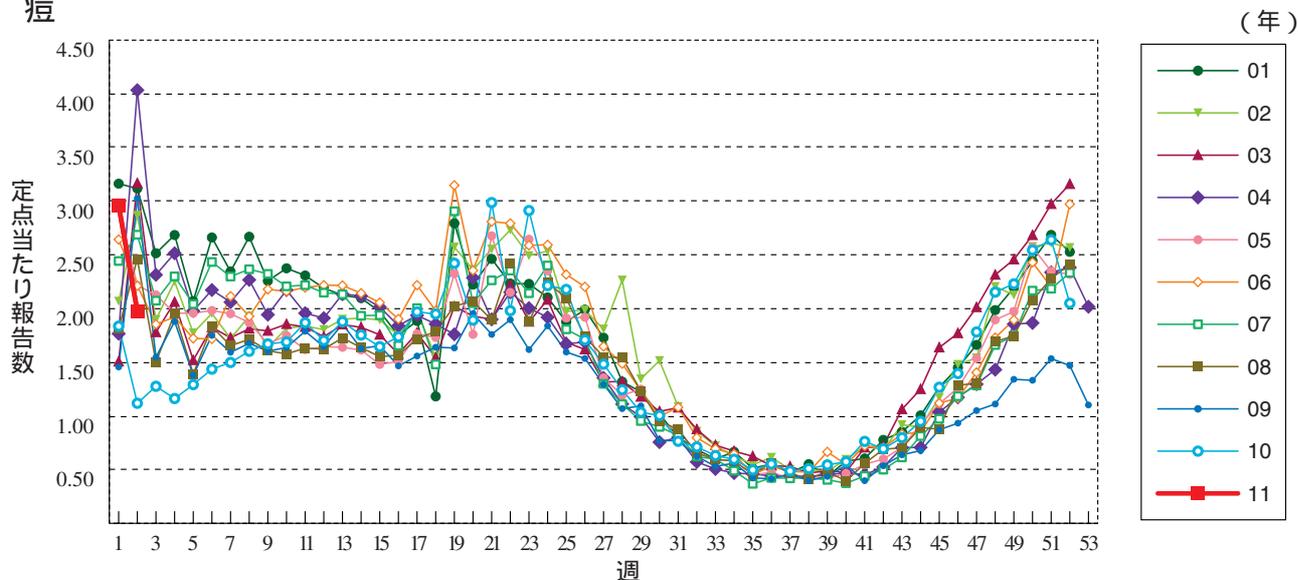
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



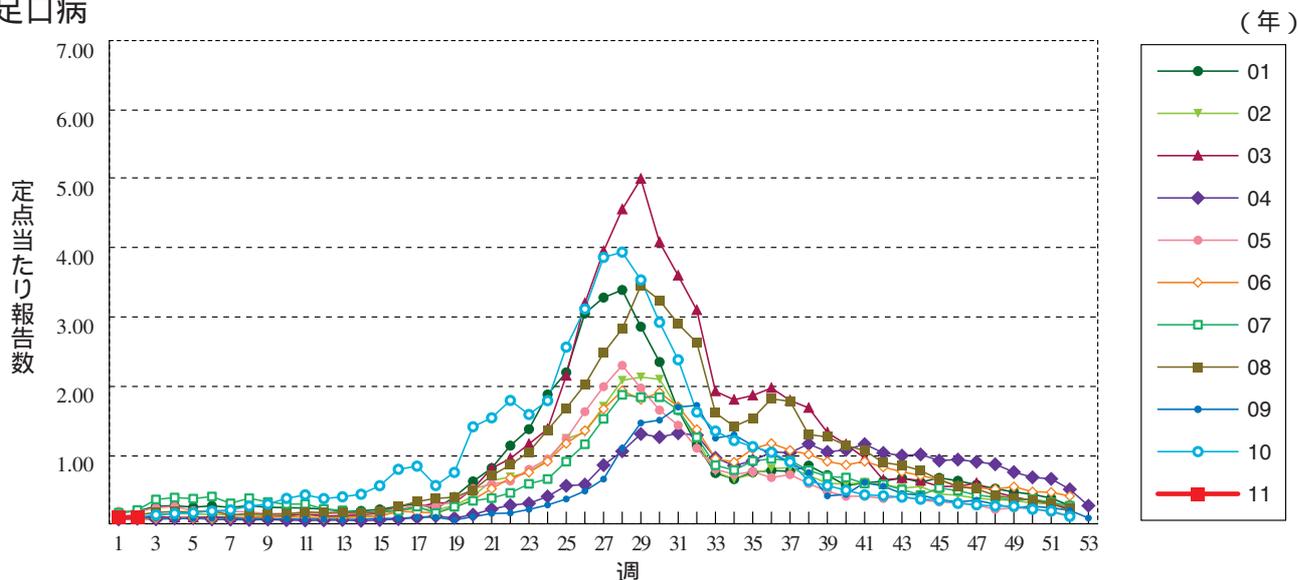
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



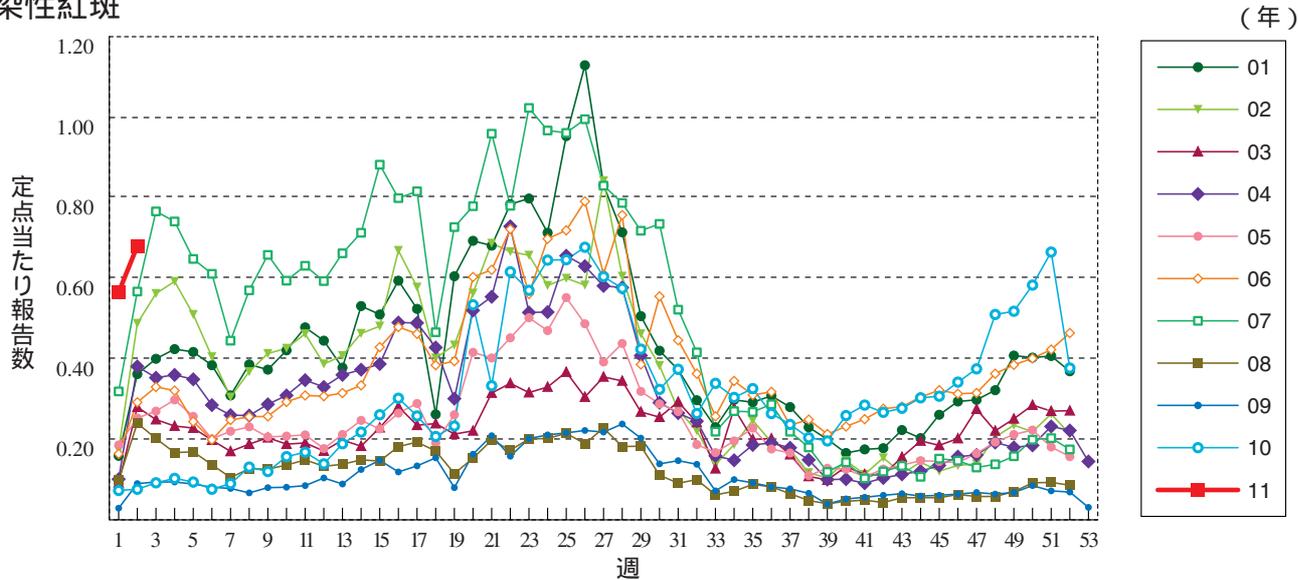
水痘



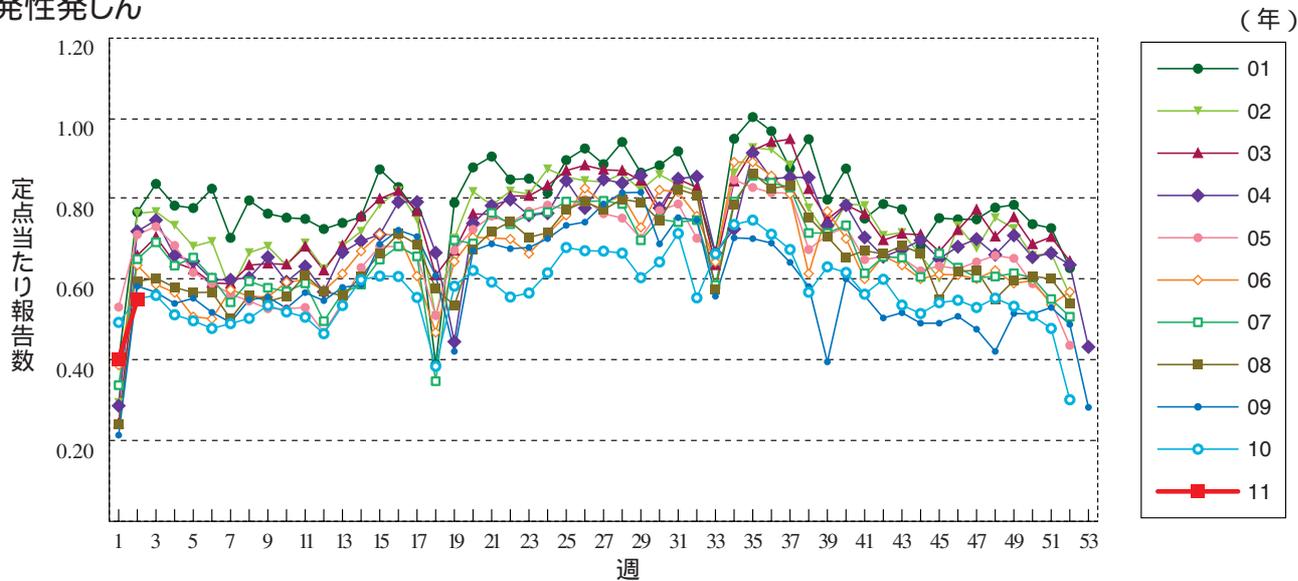
手足口病



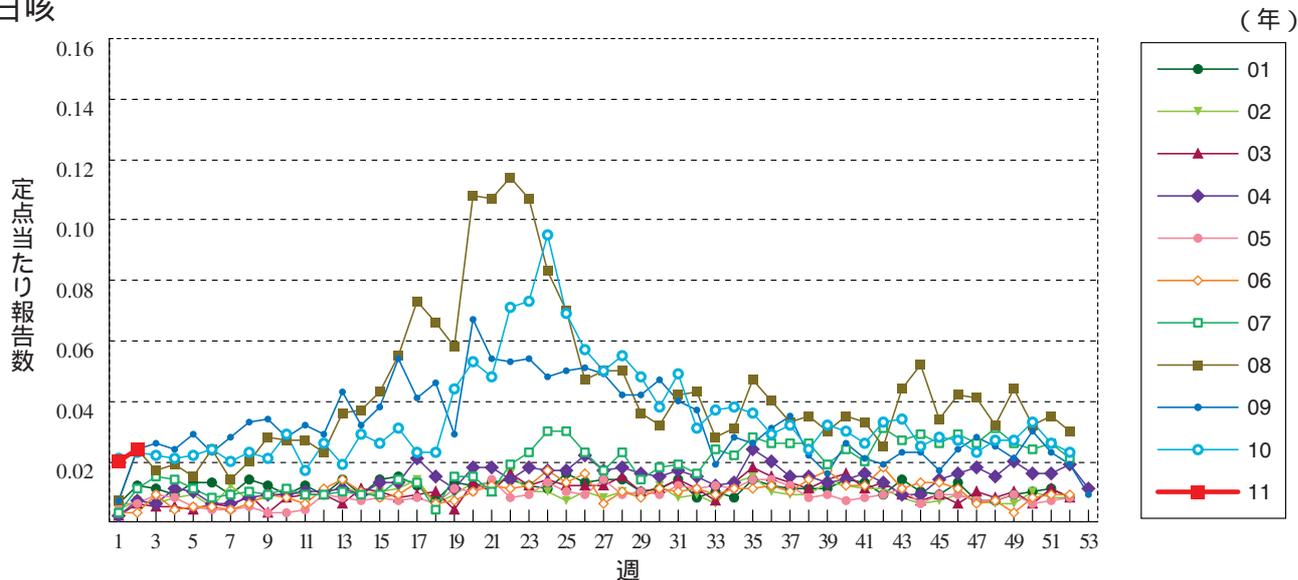
伝染性紅斑



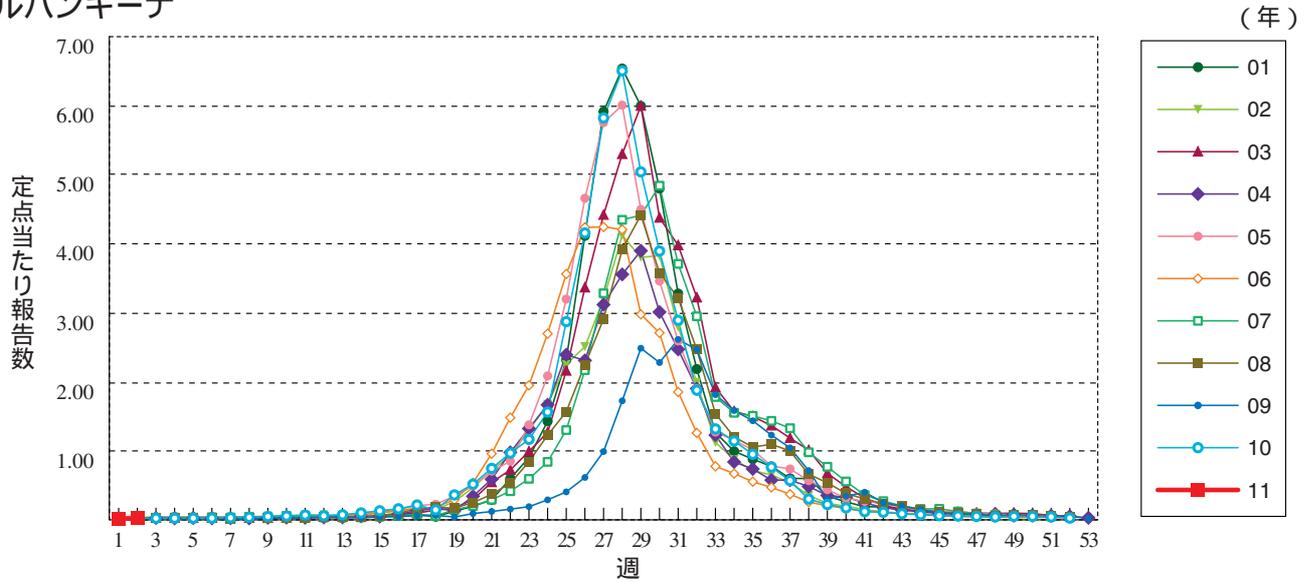
突発性発しん



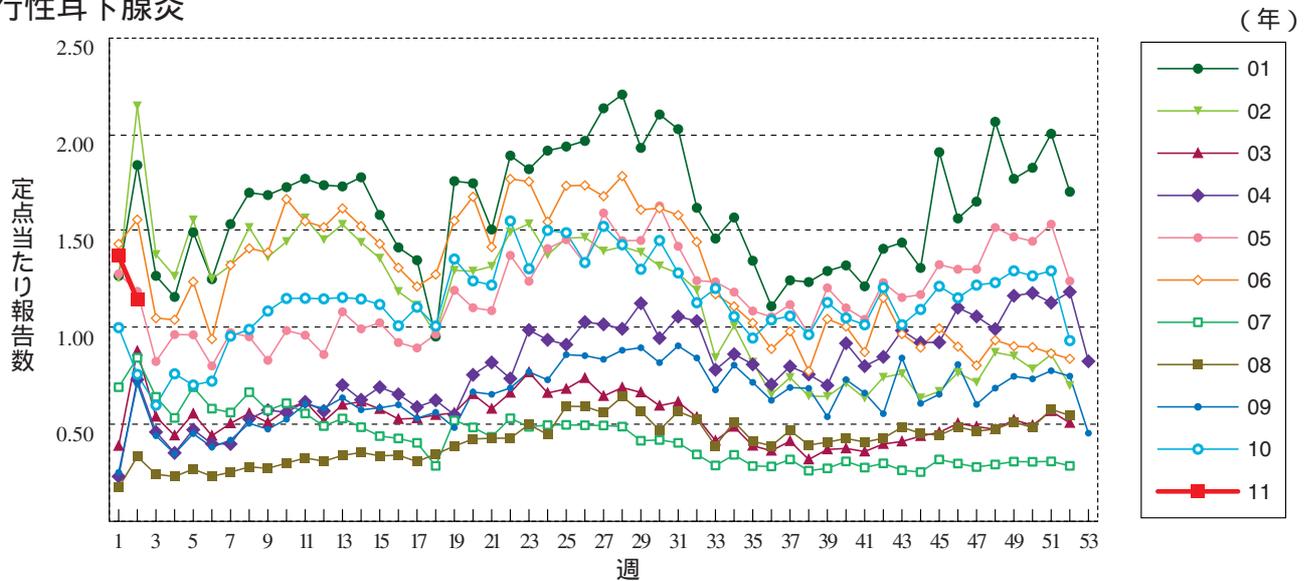
百日咳



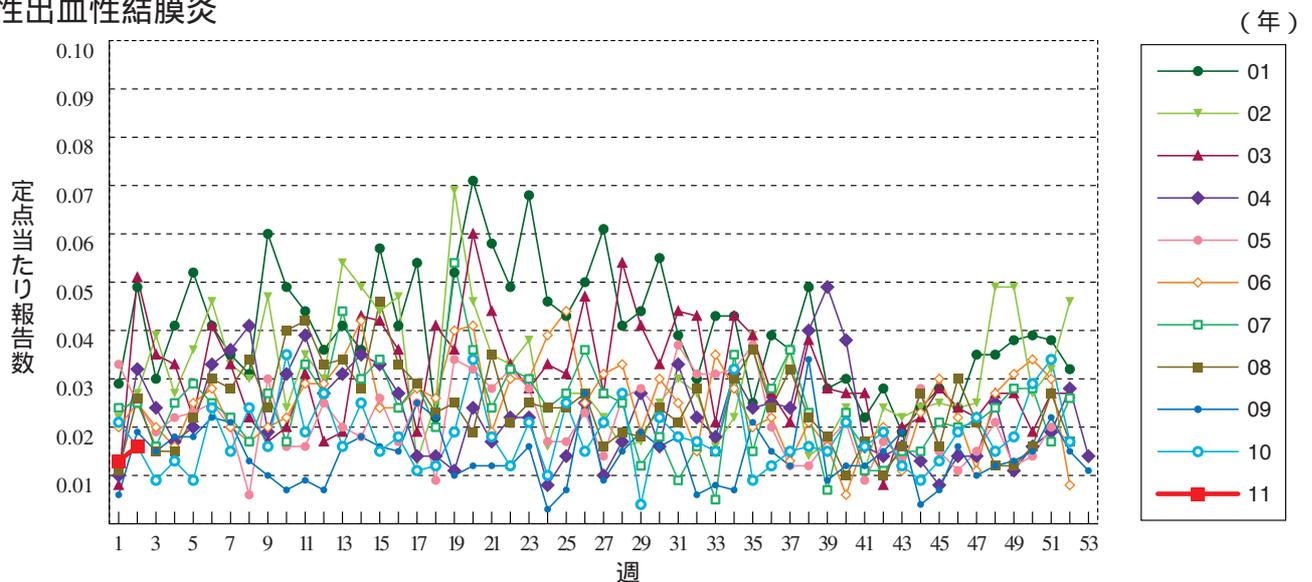
ヘルパンギーナ



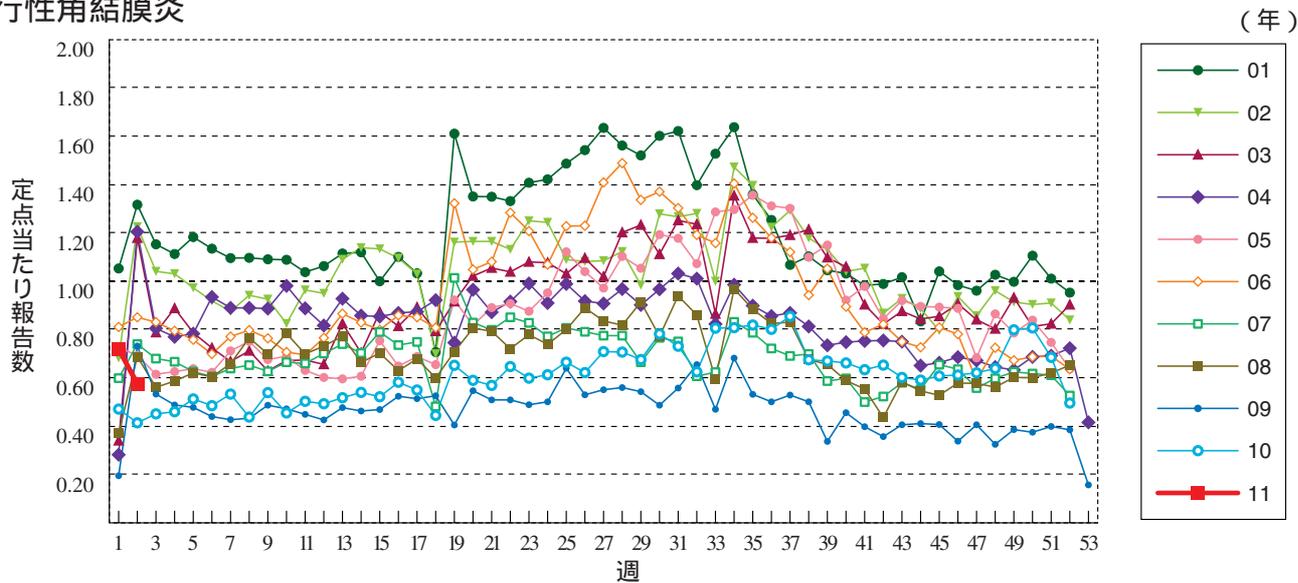
流行性耳下腺炎



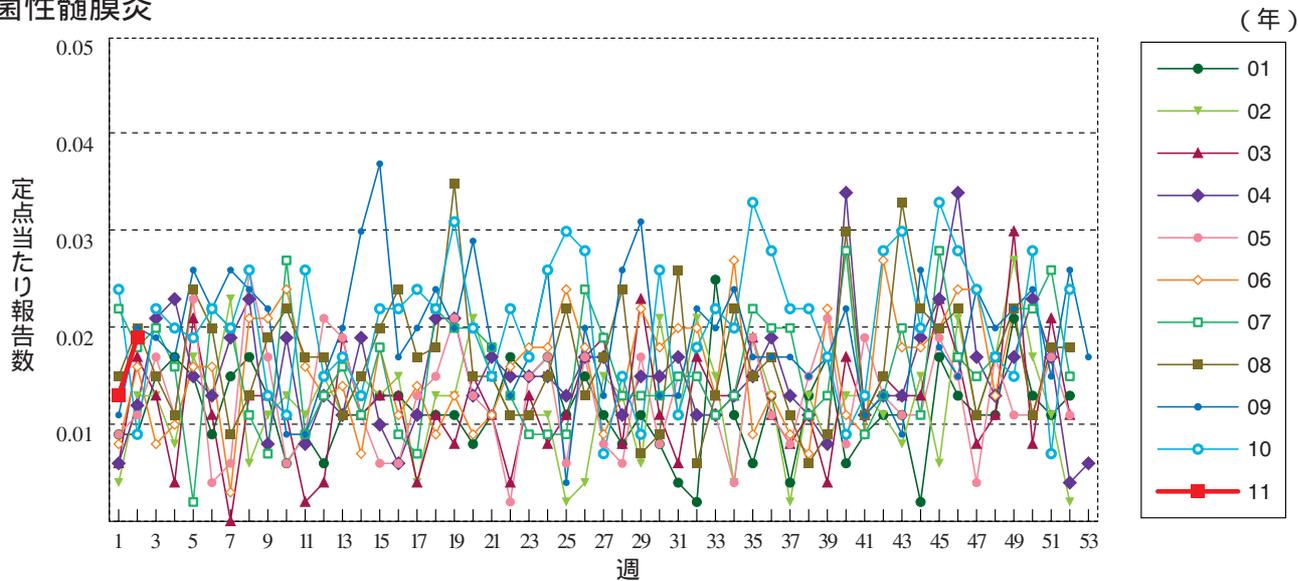
急性出血性結膜炎



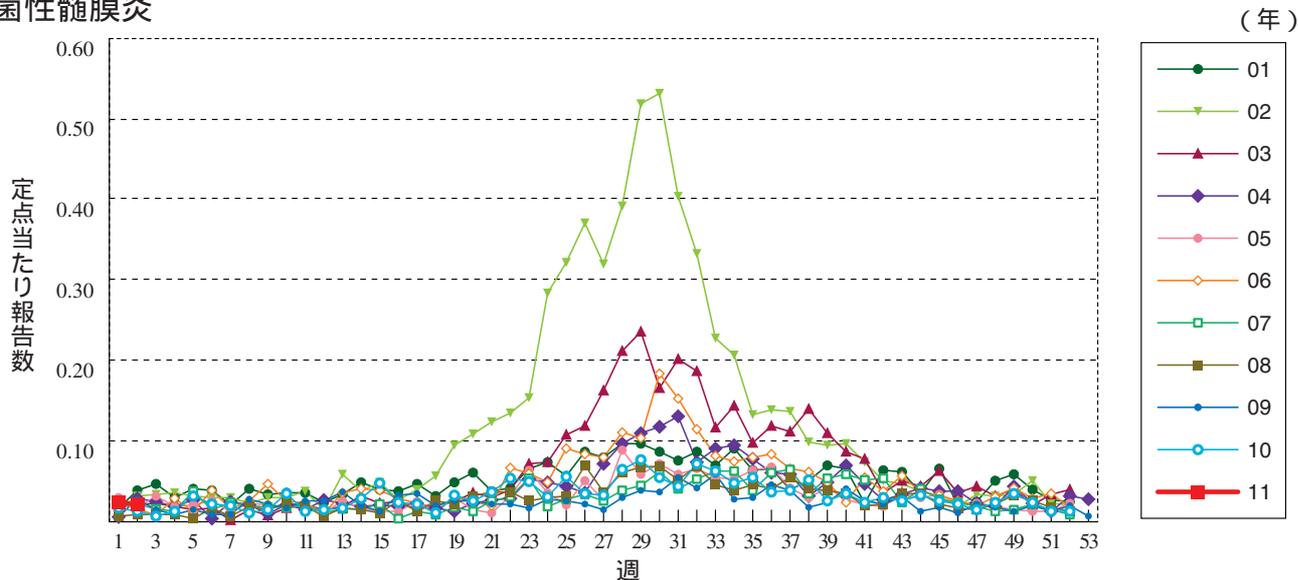
流行性角結膜炎



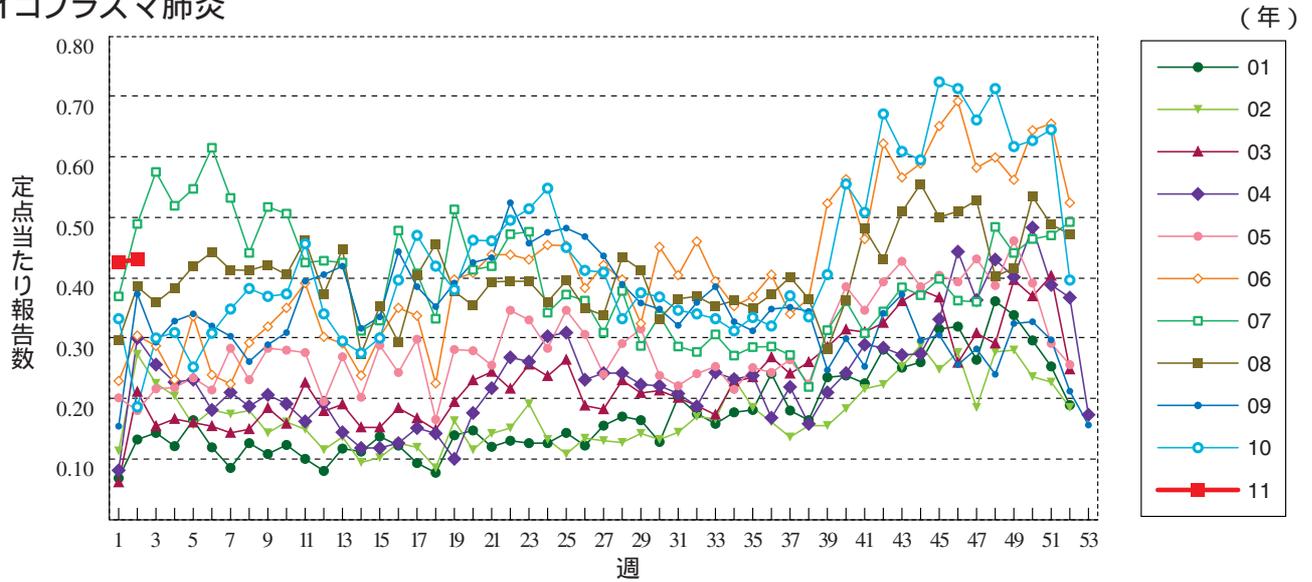
細菌性髄膜炎



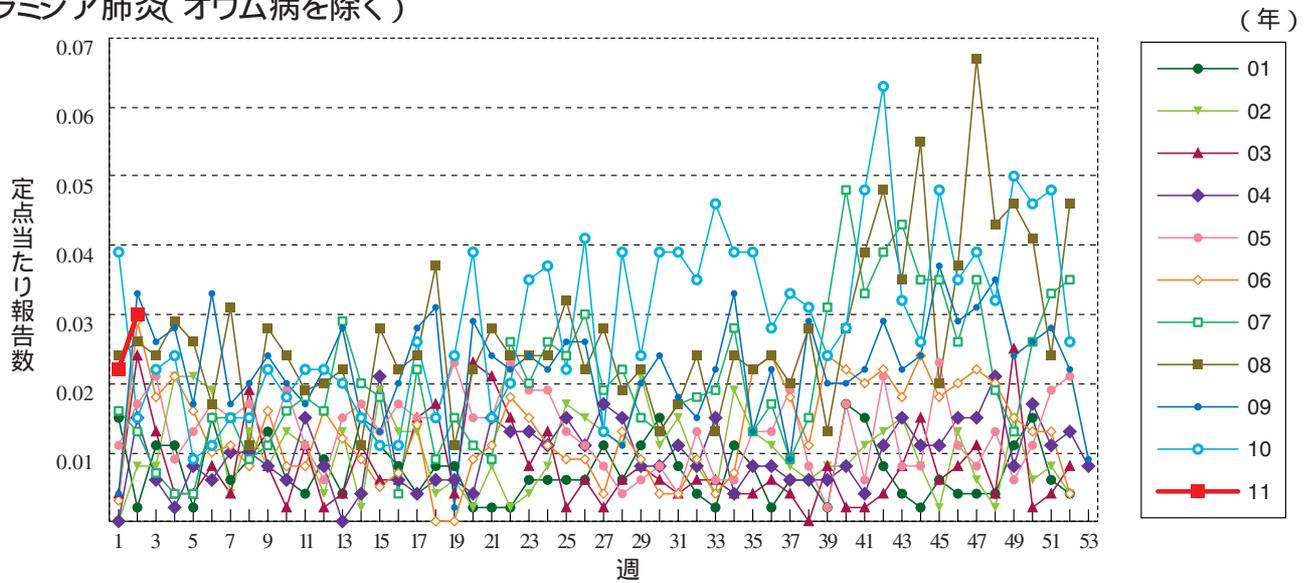
無菌性髄膜炎



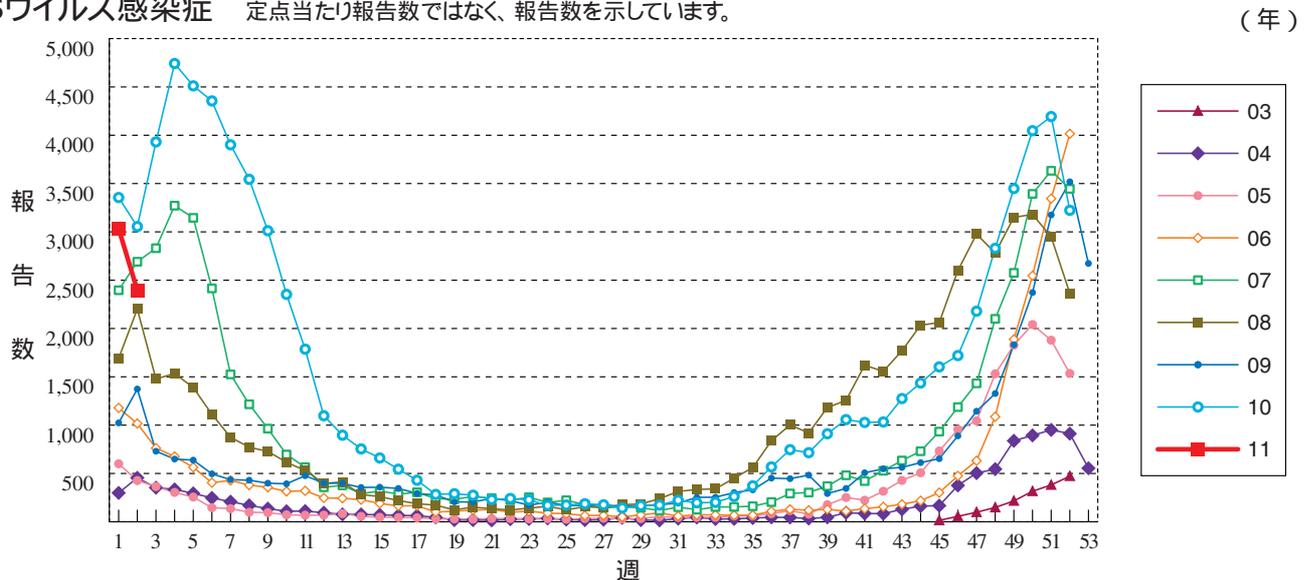
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



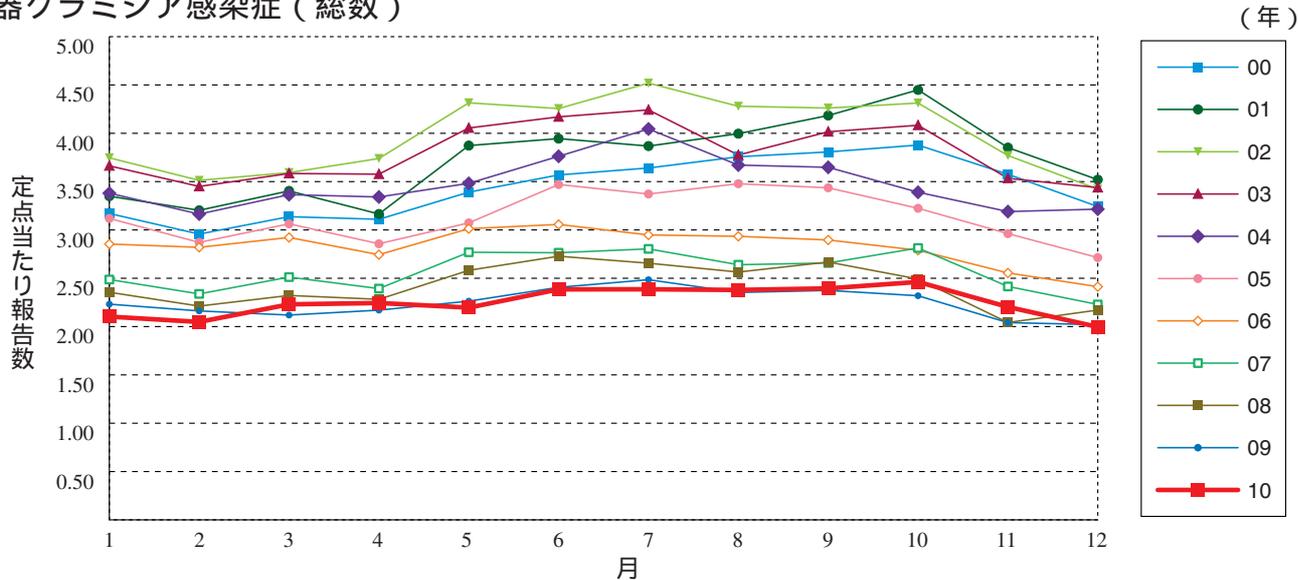
RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。



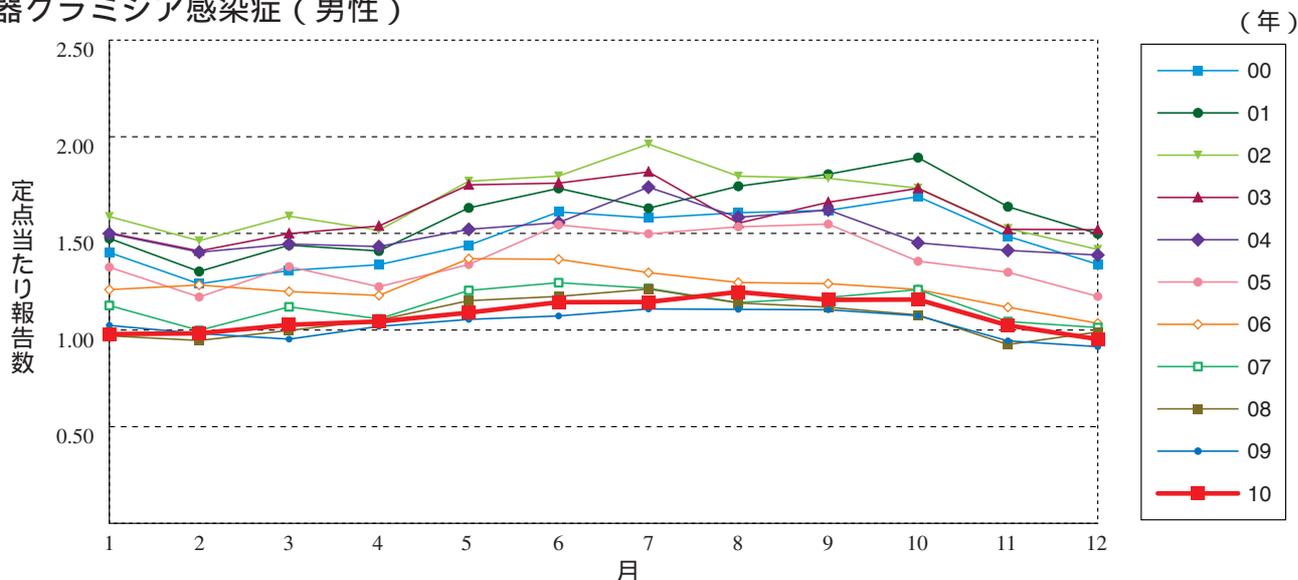


グラフ総覧(12月)

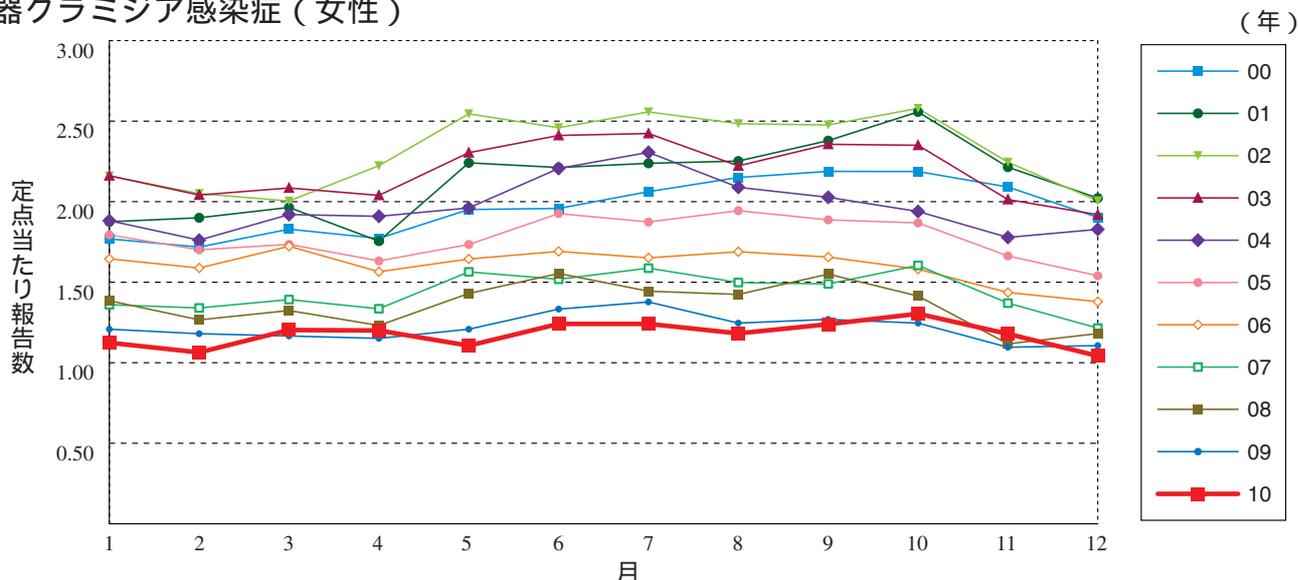
性器クラミジア感染症(総数)



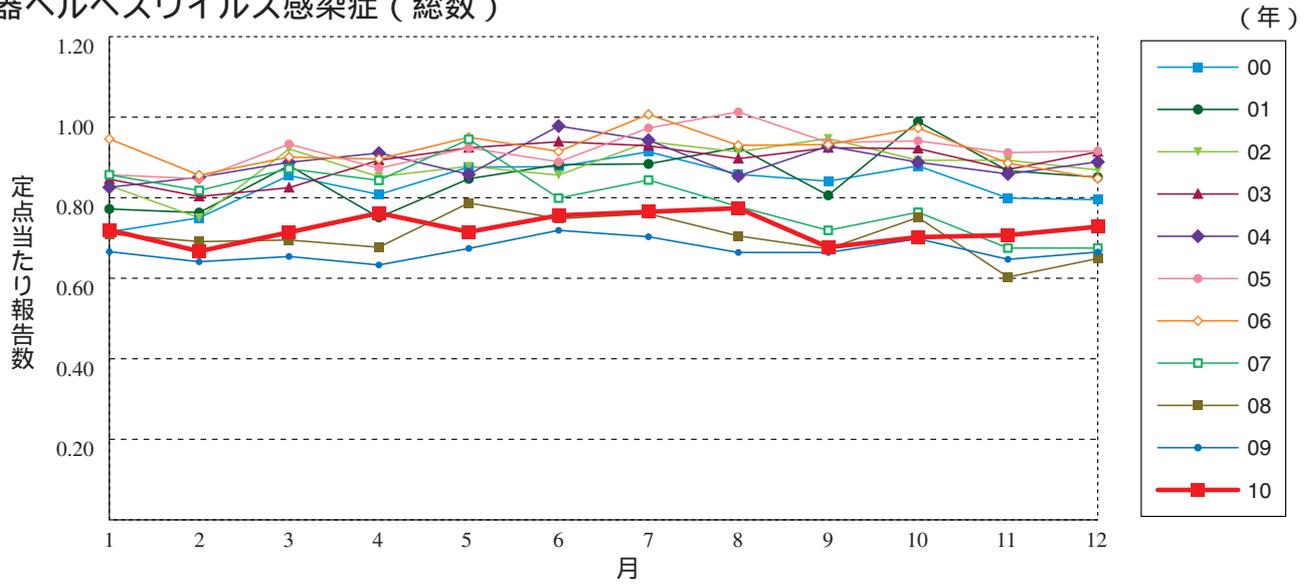
性器クラミジア感染症(男性)



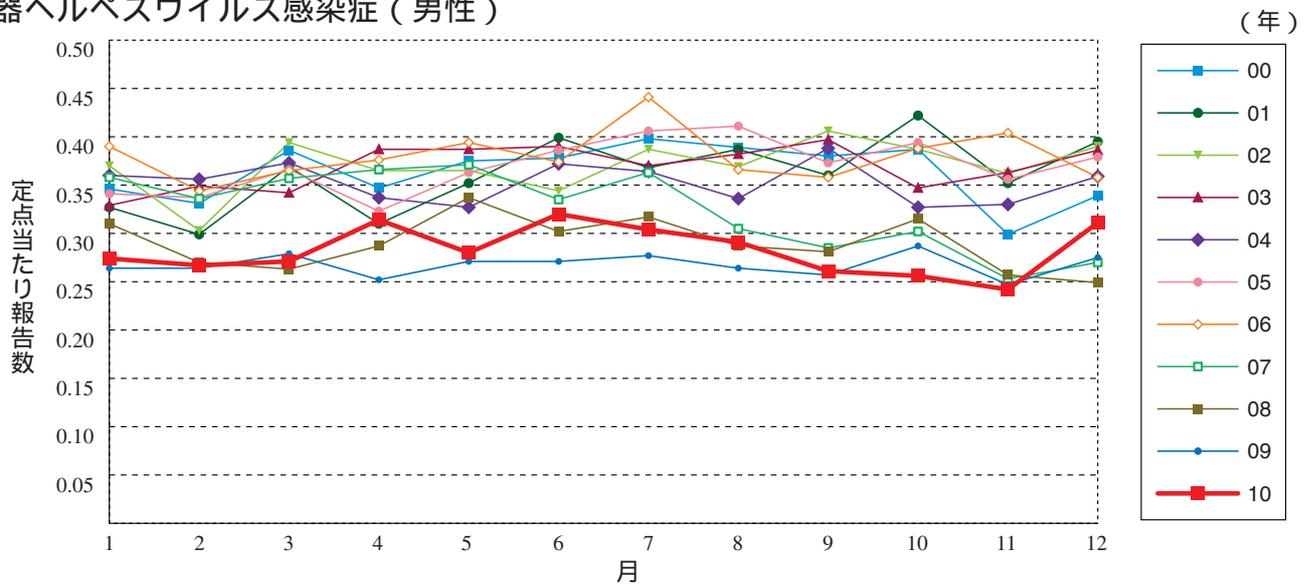
性器クラミジア感染症(女性)



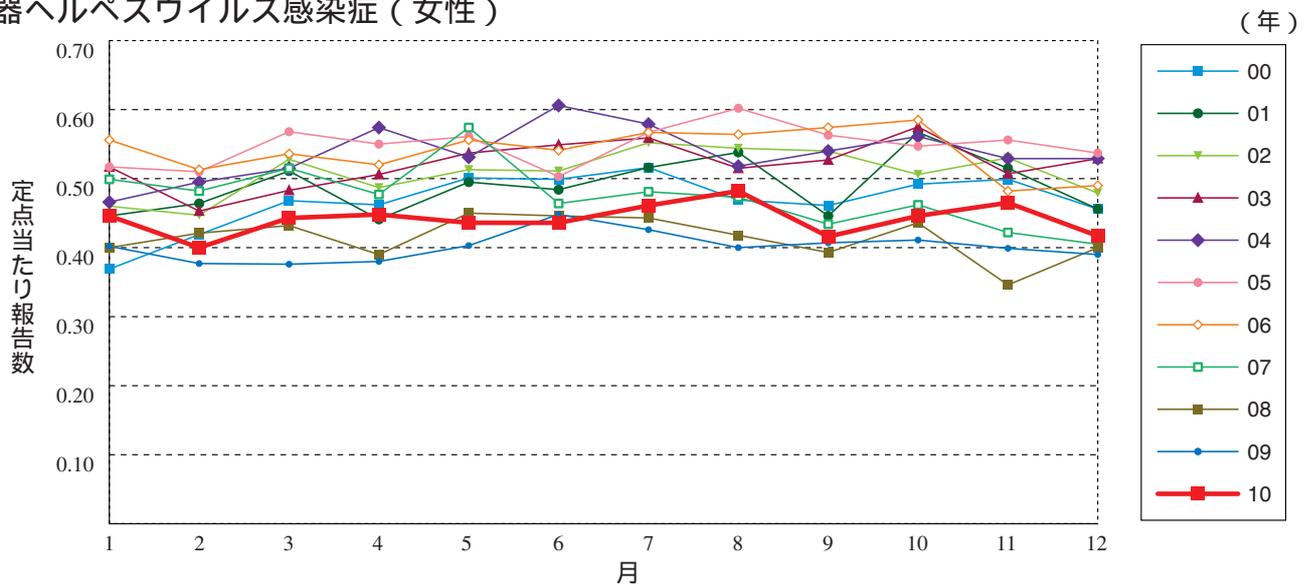
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



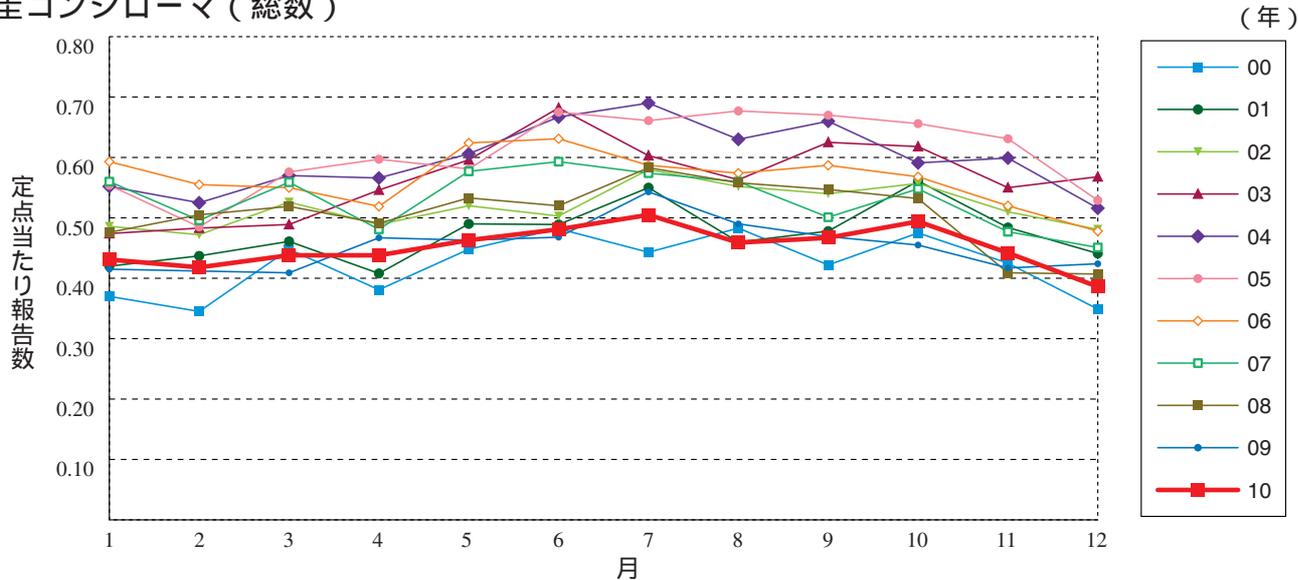
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



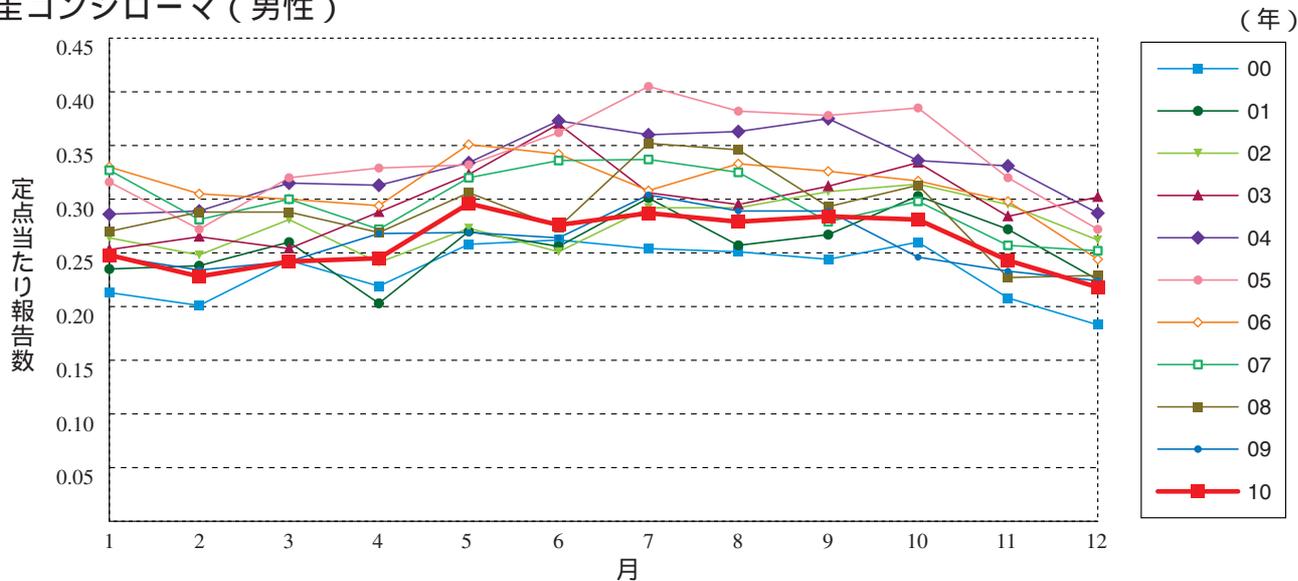
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



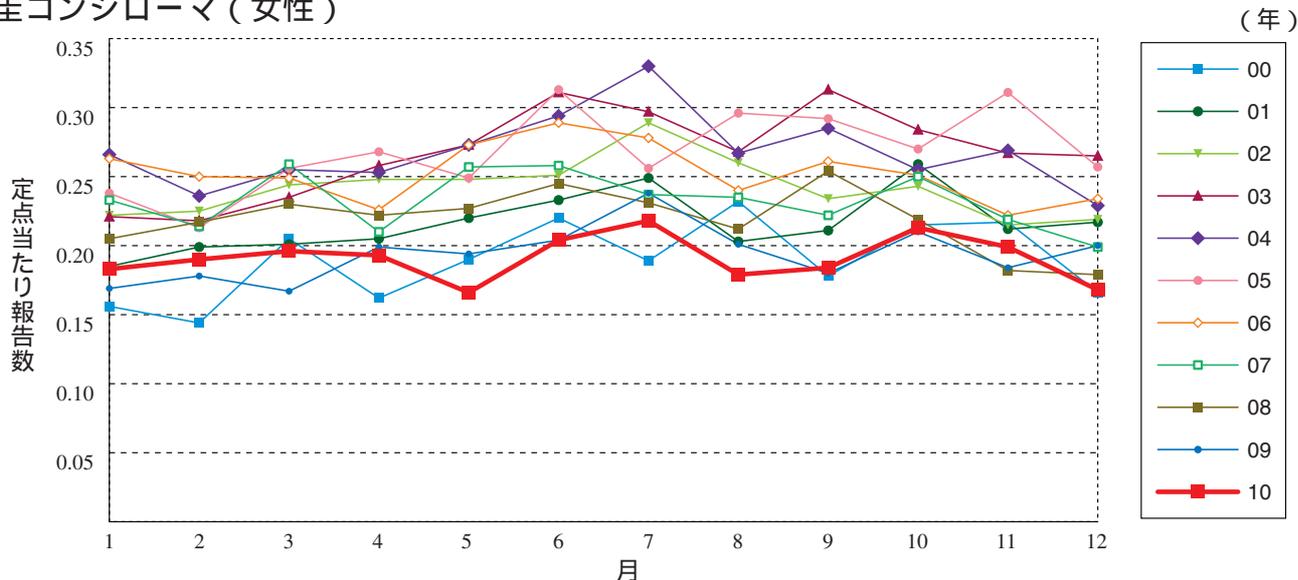
尖圭コンジローマ (総数)



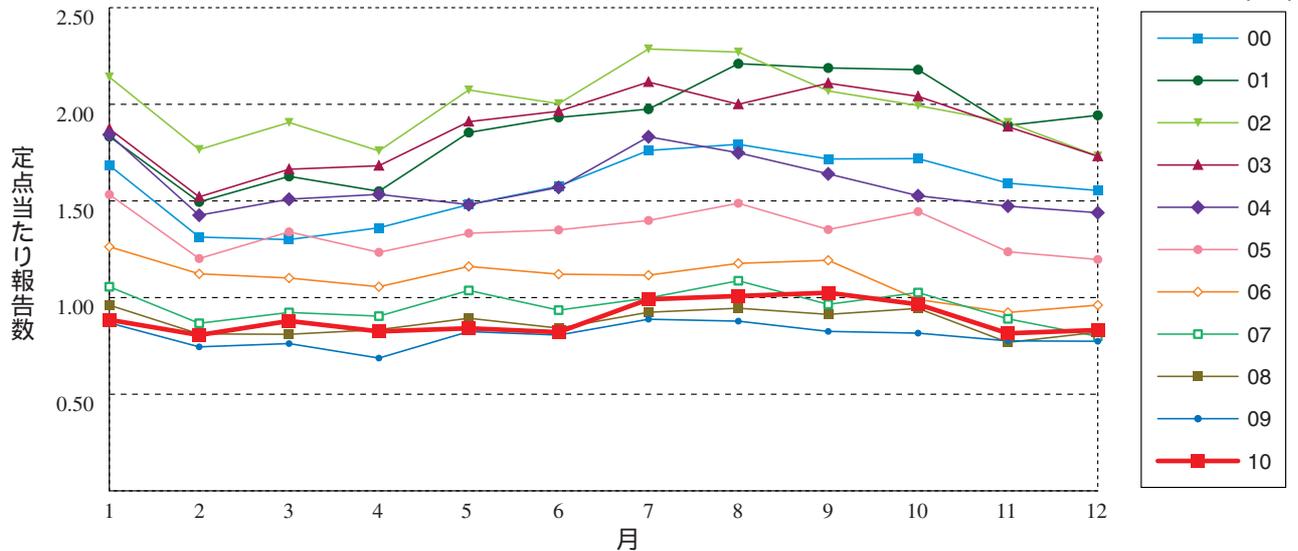
尖圭コンジローマ (男性)



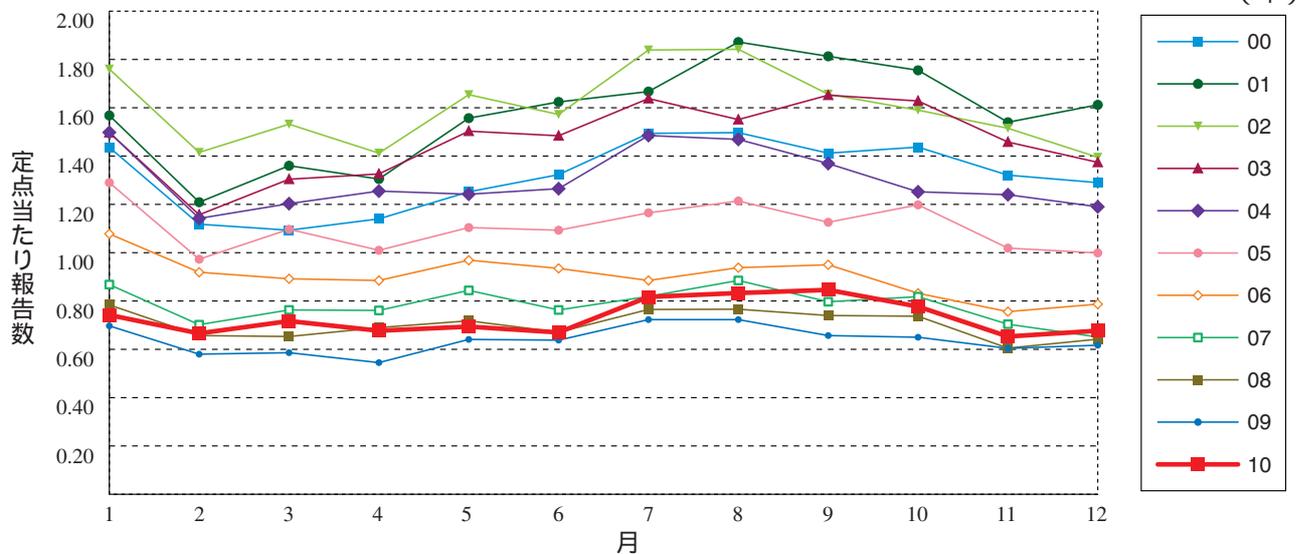
尖圭コンジローマ (女性)



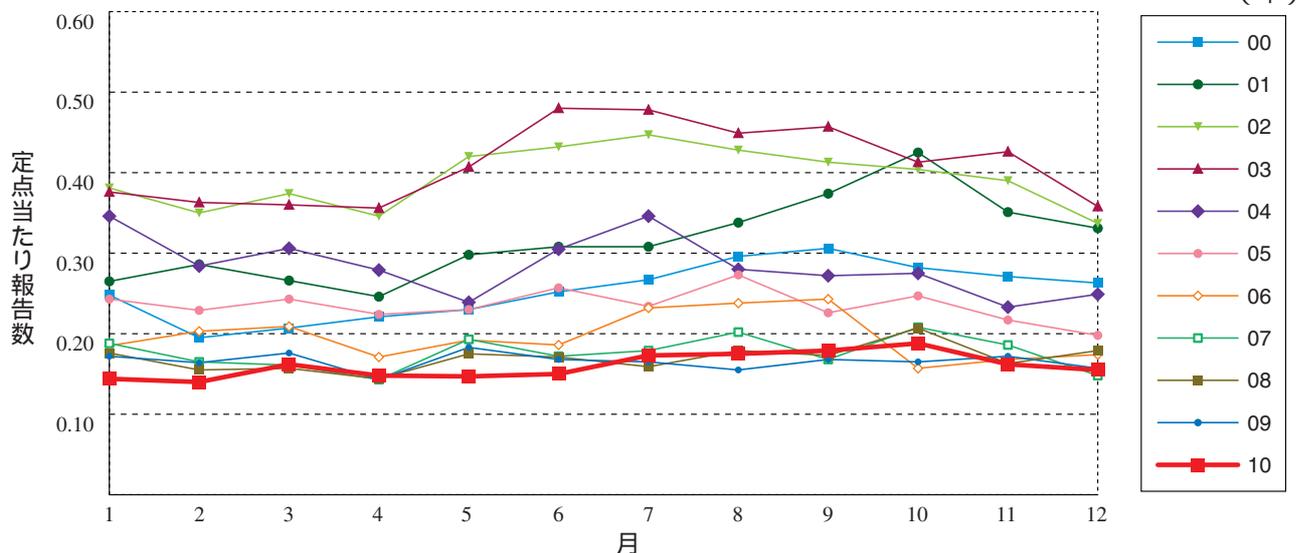
淋菌感染症（総数）



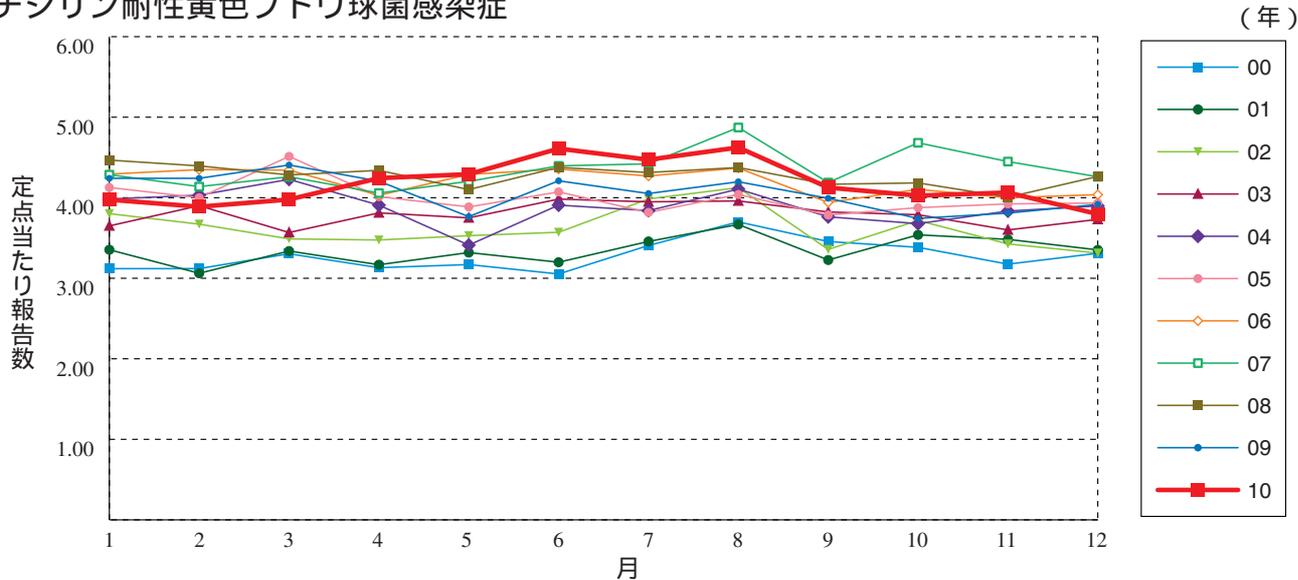
淋菌感染症（男性）



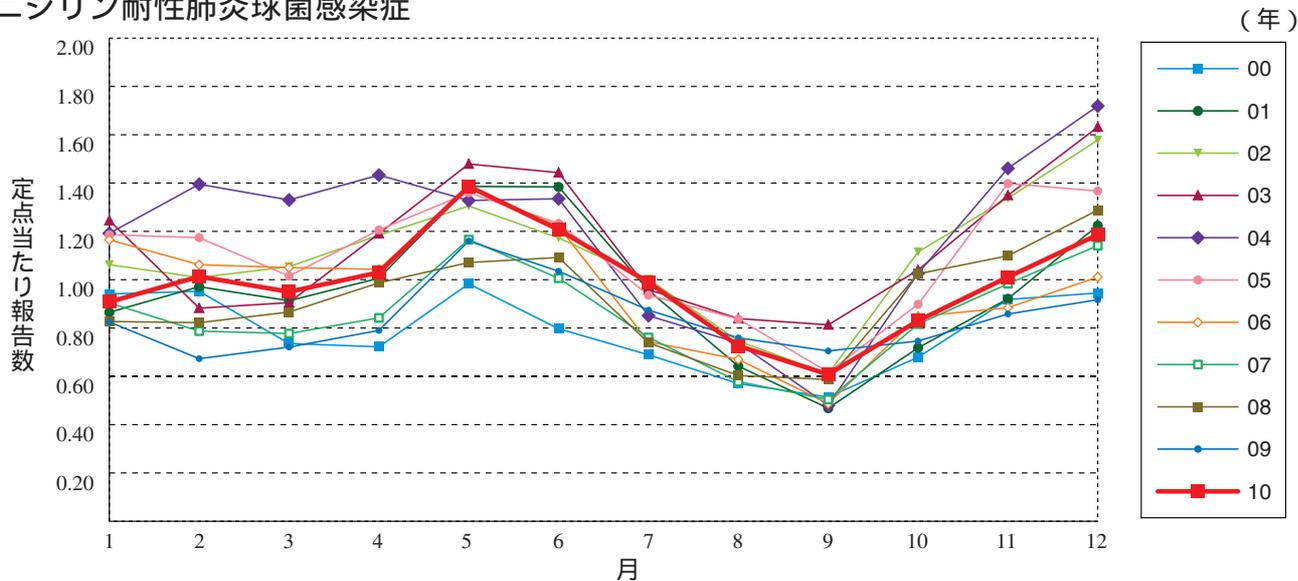
淋菌感染症（女性）



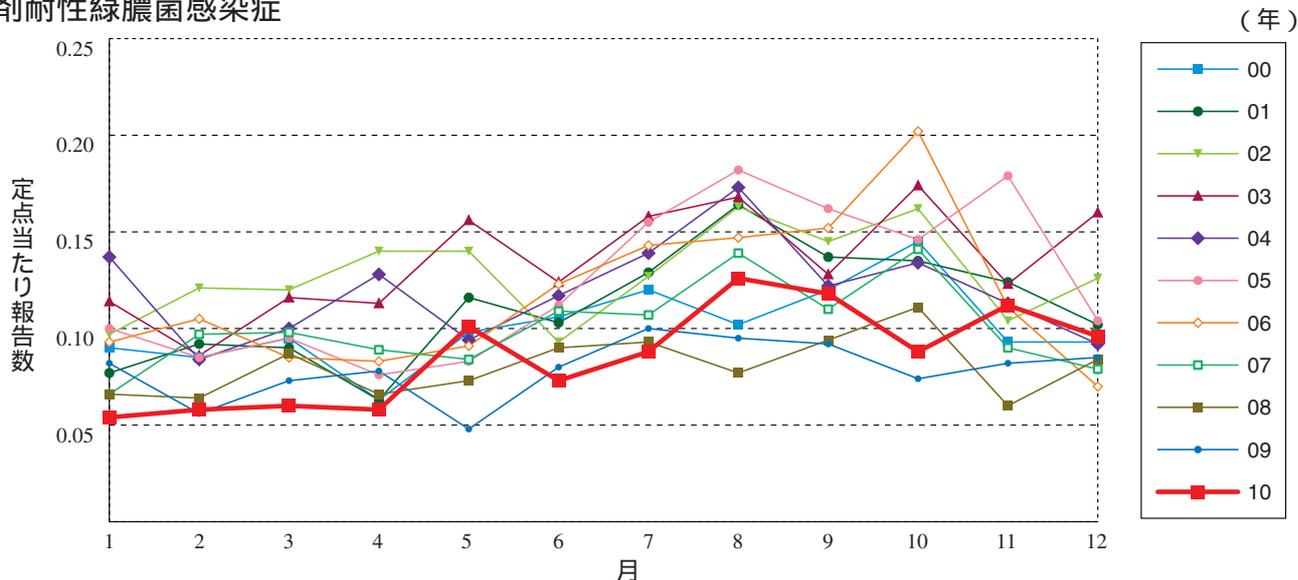
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





12月のデータ

注)1月14日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2010年12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1930	2.00	704	0.73	373	0.39	805	0.83	1777	3.80	555	1.19	45	0.10
北海道	122	2.90	28	0.67	16	0.38	45	1.07	39	1.70	28	1.22	3	0.13
青森県	15	1.15	8	0.62	5	0.38	4	0.31	10	1.67	-	-	3	0.50
岩手県	25	1.67	8	0.53	5	0.33	8	0.53	61	3.21	14	0.74	3	0.16
宮城県	42	2.21	15	0.79	15	0.79	20	1.05	20	1.67	13	1.08	-	-
秋田県	15	1.07	11	0.79	3	0.21	8	0.57	39	4.88	5	0.63	-	-
山形県	13	1.30	11	1.10	1	0.10	7	0.70	33	3.30	20	2.00	-	-
福島県	50	3.13	11	0.69	6	0.38	29	1.81	74	10.57	7	1.00	2	0.29
茨城県	74	3.36	23	1.05	5	0.23	19	0.86	18	1.38	-	-	-	-
栃木県	35	2.06	6	0.35	10	0.59	21	1.24	34	4.86	29	4.14	1	0.14
群馬県	83	3.46	24	1.00	6	0.25	16	0.67	23	2.88	7	0.88	-	-
埼玉県	118	2.15	29	0.53	29	0.53	50	0.91	16	1.78	22	2.44	-	-
千葉県	57	1.39	32	0.78	17	0.41	26	0.63	38	4.22	24	2.67	1	0.11
東京都	188	3.48	91	1.69	59	1.09	89	1.65	96	4.00	70	2.92	3	0.13
神奈川県	95	1.67	40	0.70	13	0.23	34	0.60	22	2.44	1	0.11	-	-
新潟県	16	1.07	5	0.33	6	0.40	20	1.33	79	6.08	37	2.85	3	0.23
富山県	14	1.40	4	0.40	2	0.20	7	0.70	9	1.80	6	1.20	-	-
石川県	10	1.00	3	0.30	-	-	1	0.10	21	4.20	-	-	-	-
福井県	7	1.75	1	0.25	1	0.25	1	0.25	26	4.33	30	5.00	-	-
山梨県	11	1.22	5	0.56	1	0.11	2	0.22	9	0.90	1	0.10	3	0.30
長野県	15	1.00	4	0.27	3	0.20	5	0.33	24	2.18	24	2.18	-	-
岐阜県	24	1.60	15	1.00	7	0.47	16	1.07	26	5.20	5	1.00	-	-
静岡県	53	1.77	12	0.40	6	0.20	24	0.80	73	7.30	1	0.10	2	0.20
愛知県	110	1.72	35	0.55	22	0.34	73	1.14	114	7.60	24	1.60	2	0.13
三重県	21	1.40	2	0.13	3	0.20	5	0.33	50	5.56	1	0.11	2	0.22
滋賀県	11	1.22	3	0.33	2	0.22	4	0.44	54	7.71	1	0.14	2	0.29
京都府	31	1.35	9	0.39	4	0.17	7	0.30	10	1.43	-	-	-	-
大阪府	136	2.09	68	1.05	29	0.45	66	1.02	48	3.20	24	1.60	3	0.20
兵庫県	77	1.67	19	0.41	13	0.28	21	0.46	39	3.25	3	0.25	1	0.08
奈良県	8	0.89	5	0.56	-	-	6	0.67	22	3.67	11	1.83	1	0.17
和歌山県	13	1.63	11	1.38	4	0.50	4	0.50	18	1.64	2	0.18	-	-
鳥取県	22	3.14	10	1.43	10	1.43	13	1.86	24	4.80	2	0.40	-	-
島根県	6	1.00	1	0.17	1	0.17	7	1.17	43	5.38	4	0.50	1	0.13
岡山県	28	1.56	13	0.72	3	0.17	15	0.83	17	3.40	-	-	1	0.20
広島県	45	2.05	10	0.45	12	0.55	11	0.50	96	4.57	45	2.14	2	0.10
山口県	29	2.42	10	0.83	2	0.17	6	0.50	48	5.33	11	1.22	2	0.22
徳島県	17	2.83	8	1.33	3	0.50	6	1.00	38	6.33	3	0.50	-	-
香川県	15	1.00	15	1.00	4	0.27	5	0.33	15	3.00	3	0.60	-	-
愛媛県	11	1.00	4	0.36	3	0.27	6	0.55	10	1.67	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	1	0.17	27	3.86	11	1.57	2	0.29
福岡県	125	3.38	33	0.89	17	0.46	52	1.41	49	3.27	17	1.13	-	-
佐賀県	11	1.57	2	0.29	-	-	8	1.14	16	2.67	8	1.33	-	-
長崎県	21	2.10	9	0.90	1	0.10	8	0.80	64	5.33	5	0.42	-	-
熊本県	33	2.54	30	2.31	6	0.46	4	0.31	57	3.80	1	0.07	-	-
大分県	19	1.90	4	0.40	2	0.20	1	0.10	24	2.18	30	2.73	1	0.09
宮崎県	21	1.62	10	0.77	5	0.38	5	0.38	19	2.71	5	0.71	1	0.14
鹿児島県	24	1.50	3	0.19	5	0.31	17	1.06	18	1.50	-	-	-	-
沖縄県	13	1.08	4	0.33	6	0.50	2	0.17	67	9.57	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2010年12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	922	0.95	301	0.31	211	0.22	655	0.68	1076	2.30	318	0.68	29	0.06
北海道	36	0.86	6	0.14	8	0.19	27	0.64	23	1.00	15	0.65	2	0.09
青森県	8	0.62	2	0.15	3	0.23	4	0.31	2	0.33	-	-	2	0.33
岩手県	12	0.80	4	0.27	5	0.33	7	0.47	38	2.00	6	0.32	3	0.16
宮城県	21	1.11	7	0.37	7	0.37	17	0.89	12	1.00	8	0.67	-	-
秋田県	4	0.29	6	0.43	2	0.14	7	0.50	25	3.13	3	0.38	-	-
山形県	4	0.40	-	-	-	-	5	0.50	19	1.90	14	1.40	-	-
福島県	24	1.50	6	0.38	1	0.06	26	1.63	52	7.43	3	0.43	2	0.29
茨城県	23	1.05	8	0.36	2	0.09	13	0.59	14	1.08	-	-	-	-
栃木県	25	1.47	5	0.29	5	0.29	20	1.18	22	3.14	19	2.71	-	-
群馬県	39	1.63	6	0.25	2	0.08	14	0.58	16	2.00	6	0.75	-	-
埼玉県	44	0.80	12	0.22	13	0.24	39	0.71	10	1.11	11	1.22	-	-
千葉県	25	0.61	12	0.29	11	0.27	20	0.49	27	3.00	17	1.89	1	0.11
東京都	108	2.00	56	1.04	39	0.72	78	1.44	61	2.54	44	1.83	2	0.08
神奈川県	58	1.02	20	0.35	7	0.12	31	0.54	14	1.56	1	0.11	-	-
新潟県	12	0.80	4	0.27	4	0.27	19	1.27	46	3.54	23	1.77	-	-
富山県	5	0.50	-	-	1	0.10	4	0.40	5	1.00	3	0.60	-	-
石川県	5	0.50	1	0.10	-	-	-	-	14	2.80	-	-	-	-
福井県	1	0.25	1	0.25	1	0.25	1	0.25	15	2.50	11	1.83	-	-
山梨県	2	0.22	-	-	-	-	1	0.11	6	0.60	-	-	2	0.20
長野県	7	0.47	3	0.20	1	0.07	5	0.33	18	1.64	17	1.55	-	-
岐阜県	16	1.07	11	0.73	4	0.27	15	1.00	16	3.20	4	0.80	-	-
静岡県	18	0.60	6	0.20	3	0.10	20	0.67	21	2.10	1	0.10	2	0.20
愛知県	63	0.98	12	0.19	16	0.25	58	0.91	77	5.13	12	0.80	-	-
三重県	9	0.60	2	0.13	1	0.07	5	0.33	31	3.44	-	-	2	0.22
滋賀県	5	0.56	1	0.11	1	0.11	3	0.33	33	4.71	1	0.14	2	0.29
京都府	5	0.22	1	0.04	2	0.09	5	0.22	5	0.71	-	-	-	-
大阪府	61	0.94	28	0.43	16	0.25	41	0.63	28	1.87	13	0.87	2	0.13
兵庫県	36	0.78	7	0.15	9	0.20	19	0.41	24	2.00	3	0.25	-	-
奈良県	5	0.56	3	0.33	-	-	6	0.67	10	1.67	4	0.67	1	0.17
和歌山県	5	0.63	7	0.88	4	0.50	4	0.50	9	0.82	1	0.09	-	-
鳥取県	16	2.29	5	0.71	6	0.86	13	1.86	11	2.20	2	0.40	-	-
島根県	4	0.67	1	0.17	1	0.17	7	1.17	28	3.50	2	0.25	1	0.13
岡山県	10	0.56	-	-	-	-	8	0.44	10	2.00	-	-	1	0.20
広島県	28	1.27	1	0.05	6	0.27	11	0.50	55	2.62	23	1.10	1	0.05
山口県	11	0.92	5	0.42	2	0.17	5	0.42	25	2.78	6	0.67	1	0.11
徳島県	14	2.33	4	0.67	2	0.33	6	1.00	25	4.17	2	0.33	-	-
香川県	6	0.40	8	0.53	4	0.27	5	0.33	10	2.00	3	0.60	-	-
愛媛県	7	0.64	4	0.36	1	0.09	6	0.55	5	0.83	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	1	0.17	18	2.57	7	1.00	1	0.14
福岡県	71	1.92	14	0.38	12	0.32	44	1.19	30	2.00	9	0.60	-	-
佐賀県	10	1.43	-	-	-	-	7	1.00	12	2.00	4	0.67	-	-
長崎県	10	1.00	3	0.30	1	0.10	5	0.50	38	3.17	-	-	-	-
熊本県	7	0.54	10	0.77	-	-	2	0.15	37	2.47	-	-	-	-
大分県	10	1.00	2	0.20	-	-	1	0.10	13	1.18	17	1.55	1	0.09
宮崎県	10	0.77	3	0.23	4	0.31	5	0.38	13	1.86	3	0.43	-	-
鹿児島県	18	1.13	1	0.06	2	0.13	14	0.88	13	1.08	-	-	-	-
沖縄県	3	0.25	3	0.25	2	0.17	1	0.08	40	5.71	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2010年12月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1008	1.04	403	0.42	162	0.17	150	0.16	701	1.50	237	0.51	16	0.03
北海道	86	2.05	22	0.52	8	0.19	18	0.43	16	0.70	13	0.57	1	0.04
青森県	7	0.54	6	0.46	2	0.15	-	-	8	1.33	-	-	1	0.17
岩手県	13	0.87	4	0.27	-	-	1	0.07	23	1.21	8	0.42	-	-
宮城県	21	1.11	8	0.42	8	0.42	3	0.16	8	0.67	5	0.42	-	-
秋田県	11	0.79	5	0.36	1	0.07	1	0.07	14	1.75	2	0.25	-	-
山形県	9	0.90	11	1.10	1	0.10	2	0.20	14	1.40	6	0.60	-	-
福島県	26	1.63	5	0.31	5	0.31	3	0.19	22	3.14	4	0.57	-	-
茨城県	51	2.32	15	0.68	3	0.14	6	0.27	4	0.31	-	-	-	-
栃木県	10	0.59	1	0.06	5	0.29	1	0.06	12	1.71	10	1.43	1	0.14
群馬県	44	1.83	18	0.75	4	0.17	2	0.08	7	0.88	1	0.13	-	-
埼玉県	74	1.35	17	0.31	16	0.29	11	0.20	6	0.67	11	1.22	-	-
千葉県	32	0.78	20	0.49	6	0.15	6	0.15	11	1.22	7	0.78	-	-
東京都	80	1.48	35	0.65	20	0.37	11	0.20	35	1.46	26	1.08	1	0.04
神奈川県	37	0.65	20	0.35	6	0.11	3	0.05	8	0.89	-	-	-	-
新潟県	4	0.27	1	0.07	2	0.13	1	0.07	33	2.54	14	1.08	3	0.23
富山県	9	0.90	4	0.40	1	0.10	3	0.30	4	0.80	3	0.60	-	-
石川県	5	0.50	2	0.20	-	-	1	0.10	7	1.40	-	-	-	-
福井県	6	1.50	-	-	-	-	-	-	11	1.83	19	3.17	-	-
山梨県	9	1.00	5	0.56	1	0.11	1	0.11	3	0.30	1	0.10	1	0.10
長野県	8	0.53	1	0.07	2	0.13	-	-	6	0.55	7	0.64	-	-
岐阜県	8	0.53	4	0.27	3	0.20	1	0.07	10	2.00	1	0.20	-	-
静岡県	35	1.17	6	0.20	3	0.10	4	0.13	52	5.20	-	-	-	-
愛知県	47	0.73	23	0.36	6	0.09	15	0.23	37	2.47	12	0.80	2	0.13
三重県	12	0.80	-	-	2	0.13	-	-	19	2.11	1	0.11	-	-
滋賀県	6	0.67	2	0.22	1	0.11	1	0.11	21	3.00	-	-	-	-
京都府	26	1.13	8	0.35	2	0.09	2	0.09	5	0.71	-	-	-	-
大阪府	75	1.15	40	0.62	13	0.20	25	0.38	20	1.33	11	0.73	1	0.07
兵庫県	41	0.89	12	0.26	4	0.09	2	0.04	15	1.25	-	-	1	0.08
奈良県	3	0.33	2	0.22	-	-	-	-	12	2.00	7	1.17	-	-
和歌山県	8	1.00	4	0.50	-	-	-	-	9	0.82	1	0.09	-	-
鳥取県	6	0.86	5	0.71	4	0.57	-	-	13	2.60	-	-	-	-
島根県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	15	1.88	2	0.25	-	-
岡山県	18	1.00	13	0.72	3	0.17	7	0.39	7	1.40	-	-	-	-
広島県	17	0.77	9	0.41	6	0.27	-	-	41	1.95	22	1.05	1	0.05
山口県	18	1.50	5	0.42	-	-	1	0.08	23	2.56	5	0.56	1	0.11
徳島県	3	0.50	4	0.67	1	0.17	-	-	13	2.17	1	0.17	-	-
香川県	9	0.60	7	0.47	-	-	-	-	5	1.00	-	-	-	-
愛媛県	4	0.36	-	-	2	0.18	-	-	5	0.83	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1.29	4	0.57	1	0.14
福岡県	54	1.46	19	0.51	5	0.14	8	0.22	19	1.27	8	0.53	-	-
佐賀県	1	0.14	2	0.29	-	-	1	0.14	4	0.67	4	0.67	-	-
長崎県	11	1.10	6	0.60	-	-	3	0.30	26	2.17	5	0.42	-	-
熊本県	26	2.00	20	1.54	6	0.46	2	0.15	20	1.33	1	0.07	-	-
大分県	9	0.90	2	0.20	2	0.20	-	-	11	1.00	13	1.18	-	-
宮崎県	11	0.85	7	0.54	1	0.08	-	-	6	0.86	2	0.29	1	0.14
鹿児島県	6	0.38	2	0.13	3	0.19	3	0.19	5	0.42	-	-	-	-
沖縄県	10	0.83	1	0.08	4	0.33	1	0.08	27	3.86	-	-	-	-



2週のデータ

注) 表中の報告数は1月19日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年2週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	222	561
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	13
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	13
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	18
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	11
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	36
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	40
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	101
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	23
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	42
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	18
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	13
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	17
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	13
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	23
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	14
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	13
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	16	29	-	-	-	2	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	19	3	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	2	
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	7	19	-	-	-	-	6	17	3	6	6	11	-	1	1	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1
東京都	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4	-	1	2	2	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
富山県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	2	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	1	1	1	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	5	10	25	-	2	-	-	-	-	7	15	-	2	-	-	1	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	1	4	7	-	-	-	-	-	-	4	5	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	1	1	3	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	1	1
兵庫県	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年2週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	1	7
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1
東京都	-	-	-	1
神奈川県	-	-	1	1
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	59832	12.09	1117	0.35	4542	1.44	26782	8.49	6241	1.98	300	0.10	2145	0.68	1736	0.55	77	0.02
北海道	1883	8.26	43	0.30	236	1.65	502	3.51	288	2.01	12	0.08	146	1.02	56	0.39	1	0.01
青森県	710	10.92	9	0.21	13	0.31	246	5.86	111	2.64	5	0.12	28	0.67	13	0.31	-	-
岩手県	702	10.97	11	0.28	20	0.50	227	5.68	87	2.18	7	0.18	4	0.10	15	0.38	-	-
宮城県	1711	17.82	4	0.07	87	1.45	745	12.42	166	2.77	5	0.08	62	1.03	40	0.67	-	-
秋田県	368	6.69	9	0.26	31	0.89	230	6.57	60	1.71	-	-	51	1.46	15	0.43	-	-
山形県	777	16.19	16	0.53	145	4.83	186	6.20	98	3.27	2	0.07	59	1.97	23	0.77	-	-
福島県	1134	14.18	4	0.08	49	1.02	466	9.71	110	2.29	5	0.10	44	0.92	24	0.50	-	-
茨城県	1303	10.86	18	0.24	100	1.33	477	6.36	116	1.55	5	0.07	36	0.48	16	0.21	3	0.04
栃木県	867	11.56	6	0.13	31	0.66	326	6.94	77	1.64	3	0.06	45	0.96	20	0.43	-	-
群馬県	1609	16.42	7	0.12	89	1.48	428	7.13	104	1.73	-	-	22	0.37	31	0.52	2	0.03
埼玉県	3589	14.41	76	0.48	264	1.68	1399	8.91	282	1.80	21	0.13	134	0.85	102	0.65	3	0.02
千葉県	3687	17.56	40	0.31	251	1.92	1276	9.74	282	2.15	10	0.08	112	0.85	78	0.60	10	0.08
東京都	4141	9.88	112	0.42	409	1.55	2592	9.82	422	1.60	19	0.07	183	0.69	137	0.52	13	0.05
神奈川県	3382	10.25	69	0.33	245	1.18	1817	8.74	354	1.70	9	0.04	51	0.25	125	0.60	7	0.03
新潟県	650	6.77	17	0.28	183	3.00	228	3.74	175	2.87	-	-	20	0.33	38	0.62	5	0.08
富山県	437	9.10	75	2.59	26	0.90	332	11.45	75	2.59	-	-	-	-	10	0.34	-	-
石川県	358	7.46	29	1.00	131	4.52	306	10.55	92	3.17	-	-	25	0.86	14	0.48	-	-
福井県	280	8.75	14	0.64	70	3.18	237	10.77	53	2.41	4	0.18	16	0.73	21	0.95	-	-
山梨県	508	12.70	4	0.17	26	1.08	225	9.38	24	1.00	-	-	21	0.88	15	0.63	-	-
長野県	815	9.26	4	0.07	100	1.82	564	10.25	131	2.38	1	0.02	13	0.24	14	0.25	1	0.02
岐阜県	906	10.41	15	0.28	27	0.51	309	5.83	88	1.66	10	0.19	8	0.15	24	0.45	-	-
静岡県	1890	14.00	26	0.30	72	0.84	768	8.93	129	1.50	5	0.06	58	0.67	53	0.62	-	-
愛知県	2394	12.28	37	0.20	202	1.12	1787	9.87	246	1.36	8	0.04	71	0.39	114	0.63	5	0.03
三重県	511	7.10	20	0.44	37	0.82	478	10.62	61	1.36	5	0.11	54	1.20	29	0.64	-	-
滋賀県	459	8.66	2	0.06	48	1.50	329	10.28	84	2.63	4	0.13	37	1.16	15	0.47	-	-
京都府	1058	8.67	1	0.01	45	0.62	629	8.62	109	1.49	6	0.08	25	0.34	32	0.44	1	0.01
大阪府	1954	6.56	48	0.25	274	1.41	1409	7.23	361	1.85	23	0.12	74	0.38	108	0.55	6	0.03
兵庫県	1267	6.37	53	0.41	116	0.90	1375	10.66	252	1.95	8	0.06	79	0.61	56	0.43	1	0.01
奈良県	351	6.38	7	0.20	26	0.74	201	5.74	46	1.31	4	0.11	16	0.46	7	0.20	-	-
和歌山県	151	3.02	4	0.13	19	0.61	189	6.10	67	2.16	3	0.10	13	0.42	15	0.48	-	-
鳥取県	418	14.41	2	0.11	52	2.74	149	7.84	67	3.53	-	-	21	1.11	10	0.53	-	-
島根県	499	13.13	8	0.35	32	1.39	193	8.39	40	1.74	-	-	7	0.30	20	0.87	-	-
岡山県	619	7.37	7	0.13	59	1.09	450	8.33	84	1.56	2	0.04	6	0.11	22	0.41	-	-
広島県	814	7.08	69	0.96	97	1.35	646	8.97	109	1.51	2	0.03	16	0.22	44	0.61	3	0.04
山口県	784	11.20	17	0.35	126	2.57	339	6.92	84	1.71	7	0.14	14	0.29	33	0.67	-	-
徳島県	146	3.74	1	0.04	13	0.54	219	9.13	56	2.33	2	0.08	1	0.04	18	0.75	-	-
香川県	187	3.82	9	0.30	33	1.10	189	6.30	35	1.17	1	0.03	5	0.17	16	0.53	-	-
愛媛県	198	3.25	3	0.08	45	1.22	461	12.46	76	2.05	2	0.05	4	0.11	27	0.73	-	-
高知県	226	4.71	10	0.33	35	1.17	235	7.83	61	2.03	7	0.23	1	0.03	11	0.37	2	0.07
福岡県	5011	24.81	65	0.53	263	2.16	962	7.89	355	2.91	13	0.11	345	2.83	95	0.78	5	0.04
佐賀県	1087	27.87	16	0.70	37	1.61	103	4.48	53	2.30	11	0.48	32	1.39	18	0.78	-	-
長崎県	1430	20.43	18	0.41	59	1.34	402	9.14	108	2.45	4	0.09	58	1.32	20	0.45	1	0.02
熊本県	1198	14.98	27	0.56	40	0.83	395	8.23	95	1.98	1	0.02	23	0.48	31	0.65	-	-
大分県	1159	19.98	11	0.31	32	0.89	432	12.00	133	3.69	-	-	20	0.56	32	0.89	-	-
宮崎県	1421	24.08	18	0.50	94	2.61	557	15.47	133	3.69	12	0.33	29	0.81	46	1.28	-	-
鹿児島県	1578	16.97	39	0.71	117	2.13	628	11.42	137	2.49	6	0.11	53	0.96	30	0.55	2	0.04
沖縄県	3205	55.26	17	0.50	36	1.06	139	4.09	65	1.91	46	1.35	3	0.09	3	0.09	6	0.18

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	74	0.02	3622	1.15	11	0.02	389	0.58	9	0.02	10	0.02	199	0.43	14	0.03	2396	
北海道	4	0.03	242	1.69	-	-	6	0.21	-	-	-	-	5	0.22	-	-	90	
青森県	-	-	49	1.17	-	-	6	0.55	-	-	-	-	7	1.17	-	-	18	
岩手県	11	0.28	65	1.63	-	-	4	0.29	-	-	-	-	13	0.68	-	-	28	
宮城県	1	0.02	66	1.10	-	-	3	0.25	-	-	-	-	13	1.08	-	-	27	
秋田県	-	-	9	0.26	-	-	5	0.71	-	-	-	-	3	0.38	-	-	21	
山形県	1	0.03	15	0.50	-	-	5	0.63	-	-	1	0.10	4	0.40	-	-	18	
福島県	4	0.08	53	1.10	-	-	3	0.25	1	0.14	1	0.14	13	1.86	-	-	122	
茨城県	-	-	63	0.84	-	-	13	0.76	-	-	-	-	3	0.23	-	-	19	
栃木県	-	-	57	1.21	-	-	8	0.67	-	-	-	-	6	0.86	1	0.14	25	
群馬県	-	-	54	0.90	-	-	16	1.07	-	-	1	0.13	7	0.88	-	-	24	
埼玉県	-	-	128	0.82	-	-	23	0.58	-	-	-	-	7	0.78	-	-	86	
千葉県	-	-	99	0.76	3	0.09	22	0.67	-	-	-	-	3	0.33	4	0.44	41	
東京都	7	0.03	117	0.44	1	0.03	14	0.38	2	0.08	1	0.04	5	0.21	1	0.04	115	
神奈川県	6	0.03	191	0.92	-	-	52	1.27	-	-	-	-	1	0.14	-	-	52	
新潟県	-	-	147	2.41	-	-	8	0.89	-	-	-	-	4	0.33	5	0.42	32	
富山県	1	0.03	36	1.24	-	-	1	0.14	-	-	1	0.20	7	1.40	-	-	13	
石川県	-	-	29	1.00	-	-	8	1.14	-	-	-	-	1	0.20	-	-	32	
福井県	-	-	10	0.45	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	13	
山梨県	-	-	14	0.58	-	-	3	0.33	-	-	-	-	3	0.30	-	-	20	
長野県	-	-	292	5.31	4	0.36	6	0.55	1	0.09	1	0.09	2	0.18	-	-	38	
岐阜県	1	0.02	7	0.13	-	-	2	0.18	-	-	-	-	3	0.60	-	-	26	
静岡県	-	-	67	0.78	-	-	7	0.35	-	-	-	-	7	0.70	-	-	71	
愛知県	4	0.02	113	0.62	-	-	12	0.35	-	-	-	-	9	0.60	2	0.13	136	
三重県	1	0.02	13	0.29	-	-	2	0.17	-	-	-	-	1	0.11	-	-	50	
滋賀県	7	0.22	29	0.91	-	-	2	0.25	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-	29	
京都府	3	0.04	57	0.78	-	-	7	0.39	-	-	-	-	-	-	-	-	30	
大阪府	6	0.03	226	1.16	1	0.02	10	0.20	4	0.27	-	-	17	1.13	-	-	165	
兵庫県	-	-	201	1.56	-	-	14	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	134	
奈良県	-	-	8	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.67	-	-	17	
和歌山県	2	0.06	77	2.48	-	-	3	0.75	-	-	-	-	1	0.09	-	-	33	
鳥取県	-	-	38	2.00	-	-	2	0.67	-	-	-	-	2	0.40	-	-	12	
島根県	-	-	57	2.48	-	-	-	-	-	-	2	0.25	1	0.13	-	-	36	
岡山県	1	0.02	50	0.93	-	-	8	0.67	-	-	-	-	3	0.60	-	-	16	
広島県	-	-	78	1.08	-	-	21	1.11	-	-	-	-	6	0.29	-	-	63	
山口県	-	-	44	0.90	-	-	4	0.44	-	-	-	-	4	0.44	-	-	105	
徳島県	-	-	53	2.21	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	75	
香川県	-	-	116	3.87	-	-	2	0.67	1	0.20	-	-	-	-	-	-	54	
愛媛県	1	0.03	40	1.08	1	0.13	8	1.00	-	-	-	-	2	0.33	-	-	54	
高知県	2	0.07	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	70	
福岡県	2	0.02	137	1.12	-	-	21	0.81	-	-	-	-	3	0.20	-	-	111	
佐賀県	1	0.04	34	1.48	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	1	0.17	-	-	22	
長崎県	1	0.02	54	1.23	-	-	2	0.25	-	-	-	-	3	0.25	-	-	19	
熊本県	3	0.06	103	2.15	-	-	13	1.44	-	-	-	-	3	0.20	1	0.07	57	
大分県	-	-	52	1.44	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	46	
宮崎県	-	-	81	2.25	-	-	12	2.00	-	-	-	-	1	0.14	-	-	89	
鹿児島県	4	0.07	123	2.24	-	-	4	0.57	-	-	-	-	5	0.42	-	-	37	
沖縄県	-	-	26	0.76	-	-	25	2.50	-	-	1	0.14	11	1.57	-	-	5	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年2週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年2週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第2号 2011年1月28日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。